

消 防 年 報

— 令 和 3 年 度 —



八戸地域広域市町村圏事務組合

消 防 本 部

(令和4年刊行)

表紙の写真
「情報収集活動用ドローン」

令和3年9月3日、情報収集活動用ドローン（DJI製「ファントム4PRO」）が配備されました。

最大飛行速度72 km/h、最高飛行時間30分を誇るファントム4PROは、機体に搭載したカメラを通じて、リアルタイムで映像を伝送することができます。また、伝送された映像を大型モニターに映写することで、現場と指揮本部との情報共有が可能となり、大規模災害発生時や遭難救助現場での迅速な情報収集が期待されます。

は し が き

- 1 この消防年報は、八戸地域広域市町村圏事務組合消防行政区域における令和3年度中の消防業務及び消防概況の統計資料を主として収録したものです。
- 2 本書は、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化のための資料とし、併せて当組合消防の実態を紹介することを目的として編集しました。
- 3 本書の資料は、予算関係は会計年度、その他のものは暦年としました。
なお、年月日を明示したものは、その時点の現況です。

令和4年10月

八戸地域広域市町村圏事務組合
消 防 本 部

目次

[概要]

ページ

1	広域消防発足後の沿革	1
2	管内の概要	
	(1)八戸地域広域市町村圏事務組合区域及び消防署配置図	10
	(2)八戸地域広域市町村圏事務組合構成市町村の面積、人口、世帯数	11
3	消防組織	
	(1)消防本部・消防署組織図	12
	(2)消防本部・消防署事務分掌	13
	(3)消防庁舎一覧表	16

[総務]

1	事務執行の概要	18
2	人事	
	(1)職員配置表	20
	(2)消防吏員の勤続年数	21
	(3)消防吏員の年齢表	21
	(4)過去10年間における消防吏員の平均勤続年数及び平均年齢の推移状況・退職者数	22
	(5)過去10年間の採用者状況	22
3	研修	
	(1)職員の研修状況	23
	(2)免許・資格等階級別人員	24
4	財政	
	(1)一般会計	25
	(2)特別会計	26
	(3)令和3年度市町村消防費負担金調書	27
	(4)消防予算の推移	28
	(5)消防予算と人口・世帯数との比較	28
5	令和3年度の動き	29

[予 防]

1	事務執行の概要	31
2	防火対象物	
	(1) 防火対象物の状況	33
	(2) 5階以上及び地階を有する防火対象物の状況	34
	(3) 防火管理状況	35
	(4) 防火対象物定期点検報告制度の状況	36
	(5) 防災管理定期点検報告制度の状況	36
	(6) 建築申請処理状況	37
	(7) 工事整備対象設備等着工届処理状況	37
	(8) 防火対象物の査察実施状況	38
	(9) 住宅用火災警報器の設置状況	39
3	危険物	
	(1) 危険物規制対象施設（完成検査済証交付施設）	40
	(2) 市町村別危険物施設状況	40
	(3) 類別危険物製造所等	41
	(4) 数量別危険物製造所等	41
	(5) 屋外タンク貯蔵所の容量別施設数	42
	(6) 許可等の事務処理状況	42
	(7) 危険物規制に関する届出等の事務処理状況	43
	(8) 危険物施設の査察実施状況	43
	(9) 八戸地区石油コンビナート等特別防災区域	44

[地 域 防 災]

1	事務執行の概要	
	(1) 八戸地域防災協会	45
	(2) 八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会	46
	(3) 八戸地域少年消防クラブ育成協議会	46
	(4) 八戸地域女性消防クラブ協議会	47
2	各組織結成状況	
	(1) 各消防クラブ	49
	(2) 自主防火・防災組織	50
	(3) 病院等救援組織	50

[警 防・救 助]

1	事務執行の概要	51
2	救助統計	
	(1)市町村別救助出動件数	55
	(2)時間別救助出動件数	55
3	消防車両等配置状況	56
4	組合車両一覧表	57
5	主要資機材配置状況	59
6	市町村別消防水利設置状況	63

[通 信 指 令]

1	119番受付回数	64
2	指令センター内の通信設備	65
3	有線施設	66
4	無線装置	
	(1)デジタル無線	67
	(2)アナログ無線	67
5	有線・無線の署所別設置数	68
6	消防通信設備の署所別設置数	69
7	遠隔移報システム等からの災害通報状況	70
8	福祉安心電話からの通報状況	70
9	メール119登録状況	71
10	Net119緊急通報システム登録状況	71

[火 災]

1	火災の概況	72
2	火災統計	
	(1)火災発生状況	73
	(2)出火原因	74
	(3)市町村別火災発生状況	75
	(4)火災の動向(過去10年)	76
	(5)火災による死傷者・損害額の推移	77
	(6)月別火災発生状況	78

[救 急]

1	事務執行の概要	79
2	資料	
(1)	署所別救急出動件数及び搬送人員	83
(2)	市町村別救急出動件数及び搬送人員	84
(3)	市町村別出動状況及び救急自動車配置状況	85
(4)	救急隊員の行った応急処置件数	86
(5)	年齢別・程度別搬送人員	88
(6)	住民指導	89
(7)	ポンプ隊による救急支援(PA連携)活動状況	90
(8)	過去10年間の事故種別出動状況	91
(9)	救命講習(上級及び普通)受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移	92
(10)	救急自動車の出動件数、搬送人員と現場到着時間、医療機関への収容時間の推移	92

[消 防 団]

1	広域圏内各市町村消防団の体制	93
2	消防団の現況	93
3	消防団の車両保有状況	94
4	消防団の訓練状況	95
5	消防操法大会記録	96
	歴代消防長一覧	98

概要



令和4年4月1日現在

○構成市町村	1市6町1村
○人口	310,538人
○世帯数	148,041世帯
○面積	1,346.85 km ²
○消防体制	1本部(4課) 5署5分署8分遣所

1 広域消防発足後の沿革

年 月 日	事 項
昭和	
46. 4. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合発足（構成市町村 1 市 7 町 5 村）
46. 7. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部発足。消防事務を複数市町村で共同処理する広域消防事務を開始（1 本部 4 署 4 分署 7 分遣所、職員定数 280 名、実員 190 名）
46. 8. 10	広域消防発足後第一回目の消防職員採用 89 名、2 ヶ月間の初任教育を実施
47. 4. 1	職員定数を 326 名に改正
47. 4. 10	第二回目の消防職員 49 名採用（実員 326 名）
48. 2. 14	八戸東消防署大館分遣所庁舎新築（RC 造 2 階建、延 383. 8 m ² ） 五戸消防署西分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 184. 5 m ² ）
48. 3. 20	八戸消防署北分署庁舎新築（RC 造 2 階建、延 461. 14 m ² ） 八戸消防署福地分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 199. 92 m ² ） 三戸消防署名川分署庁舎新築（S 造 2 階建、延 397. 37 m ² ）
48. 4. 1	消防本部に「市民電話相談室」開設 職員定数 334 名に改正（実員 331 名） 当広域圏内初の「少年消防クラブ結成」（城下小学校、クラブ員 60 名）
48. 9. 12	八戸消防署南郷分遣所に林野火災工作車（ユニモグ）配備
48. 9. 20	八戸消防署に 32m 級梯子車（日野 TC342）配備
48. 11. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合特別消防隊設置要綱を定め、36 名で特別消防隊を設置
49. 3. 20	八戸消防署南郷分遣所庁舎新築（RC 造 2 階建、延 351. 4 m ² ） 八戸東消防署階上分遣所庁舎新築（S 造平屋建、延 192. 12 m ² ）
49. 4. 1	消防署組織規程を一部改正し、署に副隊長を配置
50. 4. 1	消防職員定数 359 名に改正（実員 327 名）
50. 7. 29	消防本部で「第 1 回予防広報競技会」を開催（於：八戸消防署訓練場）
50. 10. 20	当広域圏内消防設備業者及び有資格者により「八戸消防設備協会」設立
51. 3. 20	五戸消防署庁舎新築（RC 造 2 階建、延 571. 28 m ² ）
51. 7. 14	八戸市大字河原木字宇兵衛河原の石油基地が、「石油コンビナート等特別防災区域」に指定
51. 8. 1	八戸消防署河原木分遣所、同署根城分遣所、八戸東消防署小中野分遣所を開設。庁舎はそれぞれ第 10 分団本部、第 9 分団 3 班（新組）、第 4 分団 1 班（左比代）消防屯所に併設（1 本部 4 署 4 分署 10 分遣所、職員実員 354 名） 八戸市内の屯所に機関要員として勤務していた消防職員 24 名の屯所勤務を終了
52. 5. 10	三戸消防署庁舎として、三戸合同庁舎（S 造 3 階建、延 1, 212. 35 m ² ）のうち 1 階（380. 10 m ² ）を使用貸借

年 月 日	事 項
53. 3. 20	八戸消防署河原木分遣所庁舎新築 (RC 造 2 階建、延 545. 5 m ²)
53. 4. 7	八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部特別救助隊設置運営要綱により、消防本部に特別救助隊設置 (陸上隊 20 名、水上隊 10 名)
53. 11. 1	八戸消防署河原木分遣所に石油コンビナート火災三点セット配備 (大型高所放水車 [日野 TC343C] (52. 3. 1 配備)、泡原液搬送車 [いすゞ JCR360] (53. 10. 28 配備)、大型化学車 [日産 K20G] (53. 11. 1 配備))
54. 3. 25	八戸東消防署庁舎新築 (RC 造 2 階建、延 911. 25 m ²)
54. 7. 10	八戸東消防署において「消防救助技術青森県大会」開催
54. 10. 5	八戸市において「全国消防長会危険物委員会」開催
54. 11. 10	少年、婦人消防クラブの健全な育成発展と組織の拡大強化を図ることを目的とし、「八戸地域少年婦人防火委員会」発足
55. 5. 1	階上町制施行 (構成市町村 1 市 8 町 4 村)
56. 3. 28	八戸東消防署鮫分署庁舎新築 (RC 造 2 階建、延 535. 35 m ²)
56. 10. 1	防火基準適合表示制度により、一定の防火基準に適合した建築物に第一回の「表示マーク」を交付
57. 3. 26	八戸東消防署小中野分遣所庁舎新築 (RC 造 2 階建、延 384. 27 m ²)
57. 7. 1	八戸地域広域市町村圏事務組合消防署特別救助隊設置運営要綱により、4 署に特別救助隊を設置
58. 2. 14	八戸市消防団第 1 分団 1 班 (荒町) 屯所新築
58. 2. 25	八戸消防署桔梗野分遣所庁舎新築 (RC 造平屋建、延 347. 4 m ²)
58. 3. 24	八戸東消防署に救助機材車 (いすゞ K-KS22) 配備
58. 7. 1	消防本部、署の体制を班制に移行
59. 1. 6	八戸市消防団市川分団 4 班 (橋向) 屯所新築
59. 5. 16	八戸大火 (大正 13 年 5 月 16 日) 60 周年記念大規模火災総合防災訓練実施 (六日町他)
59. 8. 8	八戸市において「東北消防署長会議」開催
59. 11. 14	八戸消防署福地分遣所庁舎新築 (RC 造平屋建、延 411. 8 m ²)
59. 12. 15	八戸市消防団大館分団 5 班 (松館) 屯所新築
60. 3. 25	八戸消防署尻内分遣所庁舎新築 (RC 造平屋建、延 389. 25 m ²)
60. 9. 27	八戸市消防団第 8 分団 3 班 (種差) 屯所新築 八戸市消防団大館分団 5 班 (町畑) 屯所新築
60. 12. 4	八戸市消防団第 6 分団 2 班 (大久保) 屯所新築
61. 1. 28	通信指令室の指令装置を更新し、併せて消防救急支援情報検索装置を設置
61. 4. 1	消防本部に国際消防救助隊 (全国 32 消防本部) を結成 (30 名)
61. 5. 20	当広域圏内全体の 119 番を本部指令台に集中化

年 月 日	事 項
61. 7. 7	八戸市公会堂において「青森県南地区防火大会」開催
61. 11. 27	高速道路「八戸自動車道」開通に伴い、二戸地区広域行政事務組合との間に消防相互 応援協定締結
62. 1. 28	八戸市消防団第5分団（大沢）屯所新築
62. 8. 25	八戸東消防署に電源照明車（トヨタ M-YY61）配備
63. 3. 15	八戸消防署に救助工作車（いすゞ P-FTR12F2）配備
63. 7. 31	八戸東体育館において「幼年消防クラブ 100ヶ所達成記念防火大会」開催
63. 12. 26	八戸市消防団市川分団1班（轟木）屯所新築
平成	
2. 3. 31	八戸市市制施行 60 周年記念事業の一環として「八戸市消防団史」発刊
2. 4. 1	消防本部警防課指令救急班が指令救急課として独立し、消防本部が 4 課体制
2. 10. 3	八戸消防署尻内分遣所に起震車（三菱 U-FE435E）配備
2. 12. 26	八戸市消防団第9分団2班（売市）屯所新築
3. 6. 3	八戸消防署河原木分遣所に隊員輸送車（日産 U-RYW40）配備
3. 6. 29	八戸地域広域防火管理者協会創立 25 周年記念式典を挙げる
3. 7. 31	八戸市において「東北消防署長会議」開催
3. 8. 27	救急救命士中央研修所に研修生 1 名入校
4. 2. 25	八戸東消防署に空気ボンベ充填用高圧ガス製造所建設
4. 2. 27	在日米軍三沢空軍基地 432 戦闘航空団との消防相互応援協定締結
4. 3. 10	八戸消防署河原木分遣所に泡原液貯蔵タンク（10KL）を設置
4. 4. 1	八戸消防署に高規格救急車（メルセデス・ベンツ 310D）配備 八戸消防署尻内分遣所に救急車（日産 U-VRMGE24）配備。八戸東消防署、三戸消防署、 五戸消防署の救急車に救急業務拡大に伴う 9 項目の資器材配備
4. 7. 3	第 1 回救急救命士国家試験に合格、初の救急救命士誕生
4. 7. 6	救急救命士による特定行為の開始
4. 9. 9	民間救急業務開始（認定書交付）
4. 11. 6	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催
5. 1. 13	八戸市消防団市川分団 7 班（高屋敷）屯所新築
5. 3. 31	消防艇「わかしお」解役（昭和 44 年 5 月 19 日就航）
5. 4. 1	職員定数を 359 名から 395 名に改正 平成 4・5 年度採用者 21 名、八戸東消防署において初任教育実施
5. 5. 10	八戸消防署尻内分遣所に救急普及広報車配備
5. 12. 31	八戸市海上消防団廃止

年 月 日	事 項
6. 1. 1	八戸市消防団海上分団を新設し、屯所新築及び小型ポンプ付積載車配備
6.10.25	八戸市において「幼年消防クラブ結成 10 周年の集い」開催
6.12.19	八戸消防署に(株)熊さんから寄贈された高規格救急車(いすゞ) 配備
6.12.28	三陸はるか沖地震発生(八戸震度 6、死者 3 名、重軽傷者 653 名)
7. 1. 1	青森県防災航空隊発足に伴い青森県へ隊員 1 名派遣
7. 3.17	八戸市消防団第 9 分団 4 班(田面木) 屯所新築
7. 4. 1	八戸東消防署階上分遣所が分署に昇格(1 本部 4 署 5 分署 9 分遣所) 庁舎(RC 造 2 階建、延 669.11 m ²) 新築、水槽付消防ポンプ車 II 型(2,000L) 配備
7. 5.16	八戸市において「郷土八戸と地震津波災害を考える」防災フォーラム開催
7.11.17	消防殉職者鎮魂之碑を建立(おがみ神社境内)
7.12.27	八戸東消防署に 20m 級屈折梯子車(日野 KC-FF1JKBA 改) 配備
8. 2.15	三戸消防署庁舎(S 造 2 階建、延 669.25 m ²) 新築
8. 3.28	八戸消防署に救助工作車(日野 KC-FT1HBA 改 4WD) 配備 三戸消防署に救助工作車 II 型(いすゞ P-FTR12FA) 配備
8.11.11	広域消防発足 25 周年記念管理者査閲・防火大会を実施
9. 1.18	八戸市消防団市川分団 5 班(和野) 屯所新築
9. 4. 1	消防本部 3 課、旧水道企業団庁舎へ移転(2・3 階使用)
9. 8.28	八戸市において「東北消防署長会議」開催
9. 9. 1	防災フェスタ '97 開催
9.11. 1	八戸市防災コミュニティセンター開館、管理受託
9.12.16	八戸市消防団上長分団 7 班(大仏) 屯所新築
9.12.17	八戸消防署に 40m 級梯子付消防ポンプ自動車(日野 KC-PR4FPDF) 配備
10. 3. 7	自治体消防制度 50 周年記念式典(日本武道館)
10. 8. 6	八戸市自衛消防連絡協議会創立 30 周年記念式典を挙げる
10. 9. 2	防災フェスタ '98 開催
10.11.11	柏崎新町コミュニティ消防センター(八戸市消防団第 3 分団 3 班(塩町) 屯所) 新築
11. 8.23	五戸消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック) 配備
11.11.23	八戸市立体育館において「第 3 回青森県消防大会」開催
12. 1.20	八戸市消防団館分団 5 班(上野) 屯所新築
12. 4. 1	八戸消防署北分署が八戸北消防署に昇格、庁舎(S 造 2 階建、延 985.94 m ²) 移転新築 (1 本部 5 署 4 分署 9 分遣所)
12. 8.29	八戸東消防署に高規格救急車(ニッサンパラメディック) 配備
12.10.23	緊急消防援助隊合同訓練に参加(東京都江東区有明二丁目 東京都港湾局用地)
12.11.30	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催

年 月 日	事 項
12. 12. 15	消防緊急通信指令施設更新整備事業完了（11～12年度）、運用開始
13. 1. 26	八戸市消防団上長分団 2 班（三条目張田）屯所新築
13. 9. 14	三戸消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
13. 9. 19	広域消防発足 30 周年記念講演（管理者）
14. 3. 5	八戸市消防団上長分団 3 班（笹ノ沢）屯所新築
14. 10. 4	防災フェスタ 2002 開催
15. 2. 17	八戸東消防署に（株）熊さんから寄贈された高規格救急車（日産 4WD）配備
15. 3. 24	三戸消防署田子分署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ車Ⅱ型（2,000ℓ）配備
15. 3. 28	八戸消防署根城分遣所庁舎新築（S 造 2 階建、延 510. 34 ㎡）
15. 4. 1	消防署組織規程を一部改正し分遣所に隊長、分署の両隊に救急隊長を配置
15. 9. 1	八戸・上十三地域メディカルコントロール協議会を設立。除細動運用を開始
15. 9. 28	北海道苫小牧市出光興産タンク火災に当本部緊急消防援助隊出動（延 17 名、車両 5 台）
15. 9. 29	八戸東消防署に災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ）配備
15. 10. 23	防災フェスタ 2003 開催
15. 10. 24	八戸消防署に災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型（2,000ℓ、薬液 500ℓ）配備
15. 12. 25	消防本部警防課に災害対応指揮車（日産 4WD）配備
16. 2. 5	八戸東消防署に救助工作車Ⅱ型（日野 KK-GX1JGE 改）配備
16. 5. 23	三戸消防署田子分署新庁舎（S 造 2 階建、延 866. 11 ㎡）移転新築
16. 7. 1	五戸町と倉石村が合併（名称は五戸町、構成市町村 1 市 8 町 3 村）
16. 12. 21	八戸消防署河原木分遣所に災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ）配備
17. 1. 28	八戸消防署河原木分遣所に泡原液搬送車（薬液 4,000ℓ）配備
17. 3. 31	八戸市と南郷村が合併（名称は八戸市、構成市町村 1 市 8 町 2 村）
17. 4. 14	三戸消防署名川分署庁舎（S 造 2 階建、延 851. 01 ㎡）移転新築
17. 11. 11	防災フェスタ 2005 開催
18. 1. 1	南部町、名川町、福地村が合併（名称は南部町、構成市町村 1 市 7 町 1 村） 新南部町発足に伴い消防本部及び消防署設置条例を一部改正、八戸消防署管轄であった福地分遣所が三戸消防署管轄に変更
18. 3. 1	百石町と下田町が合併（名称はおいらせ町、構成市町村 1 市 6 町 1 村）
18. 4. 1	女性消防吏員 1 名採用
18. 4. 25	八戸消防署南郷分遣所庁舎移転新築（S 造 2 階建、延 574. 86 ㎡）
18. 5. 15	ポンプ車隊による救急支援（PA 連携）体制を運用開始
18. 8. 1	救急車分散配置運用開始（試行）
18. 10. 1	消防本部指令救急課、三部制運用開始（試行）

年 月 日	事 項
18. 10. 19 ～10. 20	緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練（八戸市豊洲、ポートアイランド）
19. 2. 6	三戸消防署名川分署にアステラス製薬から寄贈された救急車(2B型トヨタ 4WD)配備
19. 3. 15	八戸市消防団館分団3班（一日市）屯所移転新築
19. 3. 19	八戸消防署河原木分遣所に大型高所放水車（日野、地上高23m）配備
19. 3. 22	八戸市消防団館分団4班（烏沢）屯所移転新築
19. 4. 1	消防本部組織規則を全部改正 再任用制度導入（フルタイム3名、短時間3名） 救急車分散配置運用開始 消防本部指令情報課、三部制運用開始（22. 3. 31迄）
19. 11. 9	防災フェスタ2007開催
20. 3. 9	八戸市南郷消防団解団式（八戸市消防団南郷方面隊へ）
20. 4. 1	八戸地域広域防火管理者協会、八戸消防設備協会、八戸市自衛消防連絡協議会が統合し「八戸地域防災協会」設立
20. 6. 14	岩手・宮城内陸地震発生に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延12名、車両4台）
21. 3. 17	八戸消防署に防火広報車（日産4WD）配備
21. 8. 16	八戸消防署に(株)熊さんから寄贈された高規格救急車（トヨタ4WD）配備
21. 10. 3	防災フェスタ2009開催
21. 10. 3	八戸市市制施行80周年記念行事「市民と消防の集い」開催
22. 8. 31	八戸市公会堂において「青森県防火の集い八戸大会」開催
22. 12. 27	五戸消防署に指令車（トヨタ4WD）配備
23. 3. 4	三戸消防署に救助工作車Ⅱ型（日野4WD）配備
23. 3. 11	総務省消防庁から国有財産無償使用により支援車（日野）配備
23. 3. 11	東日本大震災発生（震度5強、津波最大波推定6.2m、死者1名、行方不明者1名、重軽傷者58名）
23. 3. 26	岩手県九戸郡野田村に東日本大震災に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延8名、車両2台）
23. 12. 26	消防本部・八戸消防署庁舎（RC造5階建、延5,868.26㎡）移転新築
24. 1. 1	八戸北消防署からおいらせ消防署へ名称変更
24. 3. 9	高機能指令センター運用開始
24. 3. 28	消防本部・八戸消防署・八戸市消防団及び八戸消防防災センター落成記念式典
24. 3. 30	三戸消防署にアステラス製薬から寄贈された高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
24. 4. 1	八戸消防署に(株)八戸鉄工所から寄贈された消防用自動二輪車（ミストドラゴン）配備

年 月 日	事 項
24. 10. 9	八戸東消防署に(株)熊さんから寄贈された高規格救急車（トヨタ 4WD）配備
25. 2. 16	八戸東消防署に資機材搬送車（トヨタダイナ）配備
25. 3. 31	八戸消防署移転に伴い、八戸東消防署大館分遣所廃止
25. 4. 1	八戸消防署河原木分遣所が分署に昇格（1本部5署5分署7分遣所）
25. 4. 1	職員定数を 395 名から 414 名に改正
25. 5. 9	三戸消防署田子分署に(株)熊さんから寄贈された救急車（トヨタ 4WD 2B 型）配備
25. 7. 4	八戸消防署訓練場において「第 42 回消防救助技術青森県大会」を開催
25. 9. 1	八戸市中心街において「まちなか防災広場 in はっち」を開催
25. 12. 5	八戸消防署に地震体験車（三菱キャンター）配備
26. 2. 20	八戸東消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
26. 10. 30	防災フェスタ 2014 開催
26. 12. 1	八戸消防署に指揮車（トヨタ 4WD）配備 八戸消防署に消防隊員輸送車（日産 4WD）配備
26. 12. 9	消防本部に指揮車（トヨタ 4WD）配備
26. 12. 10	八戸市消防団南郷第 4 分団 3 班（頃巻沢）屯所移転新築
27. 2. 18	八戸消防署に消防ポンプ自動車 CD-I 型（日野 4WD）配備
27. 2. 24	八戸消防署尻内分遣所に消防ポンプ自動車 CD-I 型（日野 4WD）配備
27. 3. 23	おいらせ消防署北分遣所庁舎（S 造平屋建、延 401 m ² ）新築
27. 3. 27	おいらせ消防署北分遣所落成記念式典（27. 4. 1 から業務開始） おいらせ消防署北分遣所に消防ポンプ自動車 CD-I 型（日野 4WD）配備 おいらせ消防署北分遣所に救急自動車 2B 型（トヨタ 4WD）配備
27. 7. 2	八戸消防署訓練場において「第 44 回消防救助技術青森県大会」を開催
27. 12. 22	三戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
28. 2. 10	おいらせ消防署に消防ポンプ自動車 CD-I 型（日野 4WD）配備
28. 2. 26	八戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 CAFS【圧縮空気発砲装置】 （日野 4WD）配備
28. 3. 28	八戸市消防団市川分団 4 班（橋向）屯所移転新築
28. 6. 30	八戸消防署訓練場において「第 45 回消防救助技術青森県大会」を開催
28. 7. 29	八戸消防署訓練場において「第 45 回東北地区支部消防救助技術指導会」を開催
28. 8. 31	岩手県久慈市、葛巻町、岩泉町に平成 28 年台風 10 号に伴う当本部緊急消防援助隊出動（延 34 名、車両 5 台）
28. 10. 20	八戸市において「全国消防長会危険物委員会」開催
28. 12. 22	八戸消防署に救助工作車Ⅲ型（日野 4WD）配備
29. 1. 1	八戸市の中核市移行に伴い八戸消防署に高度救助隊発足

年 月 日	事 項
29. 1. 27	八戸東消防署階上分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
29. 2. 13	八戸市消防団市川分団 2 班（浜市川）屯所移転新築
29. 5. 26	八戸市において「青森県消防長会消防本部次長・消防署長研修会、意見交換会」開催
29. 7. 31	消防本部・八戸消防署隣接地購入（2,348.03 ㎡）
29.10. 5	南郷分遣所に作家・西村登美子氏から寄贈された高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
29.10.11	防災フェスタ 2017 開催
30. 3. 12	五戸消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
30. 3. 26	消防本部・八戸消防署隣接地多目的駐車場整備完了
30. 7. 23	五戸消防署庁舎（RC 造 2 階建、延 1,208.34 ㎡）移転新築 五戸消防署落成記念式典（30. 7. 31 から運用開始）
30. 9. 6	北海道勇払郡厚真町に北海道胆振地方中東部地震に伴う当本部緊急消防援助隊出動 （延 32 名、車両 5 台）
30. 9. 20	八戸市において「全国消防長会東北支部消防署長研修会」開催
31. 1. 9	八戸市消防団市川分団 3 班（尻引）屯所移転新築
31. 2. 2	八戸地域防災協会設立 10 周年記念行事開催
31. 2. 8	八戸市において「第 42 回青森県消防職員意見発表会」開催
31. 3. 4	おいらせ消防署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（日野 4WD）配備
令和	
元. 7. 2	五戸消防署西分遣所（S 造 1 階建、延 632.83 ㎡）移転新築 五戸消防署西分遣所落成記念式典（1. 7. 10 から運用開始） 五戸消防署西分遣所に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配備
元. 7. 4	八戸消防署訓練場において「第 48 回消防救助技術青森県大会」開催
元.10. 9	防災フェスタ 2019 開催
元.10.13	宮城県伊具郡丸森町へ令和元年台風 19 号に伴う当本部緊急消防援助隊出動 （延 18 名、車両 2 台）
2. 2. 26	三戸消防署田子分署に消防ポンプ自動車 CD-Ⅰ型（1,500ℓ）配備
2. 2. 27	八戸東消防署に消防ポンプ自動車 CD-Ⅰ型（1,300ℓ）配備
3. 3. 18	消防本部に指揮車（トヨタ 4WD）配備
3. 3. 30	八戸東消防署に 25m 級屈折梯子付消防ポンプ自動車（日野 2PG-FH1AGA 改）配備
3.10.28	消防本部に多目的庁用車（トヨタ 4WD）配備
3.12.27	八戸消防署根城分遣所、八戸東消防署に高規格救急車（トヨタハイメディック）配備
4. 2. 14	三戸消防署に消防指令車（トヨタ 4WD）配備

年 月 日	事 項
4. 3. 8	五戸消防署西分遣所に査察指導車（トヨタ 4WD）配備
4. 3. 30	三戸消防署名川分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（いすゞ4WD）、高規格救急車（トヨタハイメディック）配備

2 管内の概要

(1)八戸地域広域市町村圏事務組合区域及び消防署配置図



[八戸地域広域市町村圏事務組合の地勢]

当組合は、青森県の南東部に位置し、南部は岩手県、西端部は秋田県に接しており、東部は太平洋に面している。

地勢は、北部はおおむね平坦であるが、南部及び西部は丘陵地となっている。

(2)八戸地域広域市町村圏事務組合構成市町村の面積、人口、世帯数

項目 市町村別	面積 (令和4年) 全国都道府県市 区町村別面積調	国勢調査 令和2年10月1日		住民基本台帳 令和4年4月1日		市町村役場 所在地
		人口	世帯数	人口	世帯数	
計	km ² 1,346.85	人 310,282	世帯 129,385	人 310,538	世帯 148,041	
八戸市	305.56	223,415	95,671	222,173	109,635	〒031-8686 八戸市内丸一丁目1-1 ☎0178-43-2111
三戸町	151.79	9,082	3,566	9,353	4,175	〒039-0198 三戸町大字在府小路町43 ☎0179-20-1111
五戸町	177.67	16,042	6,059	16,260	7,044	〒039-1513 五戸町字古館21-1 ☎0178-62-2111
田子町	241.98	4,968	1,918	5,084	2,111	〒039-0201 田子町大字田子字天神堂平81 ☎0179-32-3111
南部町	153.12	16,809	6,263	17,160	7,486	〒039-0592 南部町大字平字広場28-1 ☎0178-76-2111
階上町	94.00	13,496	5,862	13,006	6,010	〒039-1201 階上町大字道仏字天当平1-87 ☎0178-88-2111
新郷村	150.77	2,197	788	2,272	905	〒039-1801 新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111
おいらせ町	71.96	24,273	9,258	25,230	10,675	〒039-2192 おいらせ町中下田135-2 ☎0178-56-2111

(2) 消防本部・消防署事務分掌

総務課	総務研修班	<ul style="list-style-type: none"> ①文書等の收受、発送及び整理保管並びに公印の保管に関する事。 ②条例、規則等に関する事。 ③本部内事務の総合調整及び連絡に関する事。 ④職員の任用、配置、分限、懲戒、試験、服務その他人事に関する事。 ⑤消防職員委員会の事務に関する事。 ⑥職員の旅行命令に関する事。 ⑦職員の公務災害補償及び賞じゅつ金に関する事。 ⑧表彰に関する事。 ⑨消防組織、機構その他重要事項の調査研究及び企画に関する事。 ⑩消防行政統計に関する事。 ⑪市町村職員共済組合の庶務及び都市職員災害共済会に関する事。 ⑫職員の教養、訓練、労働安全衛生及び福利厚生に関する事。 ⑬職員の互助会に関する事。 ⑭職員の給与及び退職手当に関する事。 ⑮その他、他の課等に属しない事項
	経理施設班	<ul style="list-style-type: none"> ①歳入歳出予算及び決算に関する事。 ②会計経理に関する事。 ③財産の取得、管理及び処分に関する事。 ④物品の購入、修理及び出納保管に関する事。 ⑤資金計画に関する事。 ⑥委託に関する事。 ⑦開封、契約及び支払事務に関する事。 ⑧国庫補助金及び地方債等に関する事。 ⑨監査に関する事。 ⑩職員の貸与品に関する事。 ⑪消防手帳及び証明写真に関する事。

予防課	設備指導班	<ul style="list-style-type: none"> ①建築同意事務に関する事。 ②防火管理者の育成及び講習に関する事。 ③消防用設備等の設置指導に関する事。 ④防火対象物の査察及び違反処理に関する事。 ⑤火災予防の立入検査及び違反是正に関する事。 ⑥住宅防火対策に関する事。 ⑦火災予防対策に関する事。 ⑧火災予防の普及広報に関する事。 ⑨消防外郭団体及び自主防災組織の結成促進及び育成指導に関する事。 ⑩その他、他の班に属しない事項
-----	-------	--

予 防 課	保 安 調 査 班	<ul style="list-style-type: none"> ①危険物製造所等の許認可及び届出に関する事。 ②危険物製造所等の検査に関する事。 ③危険物製造所等の査察及び違反処理に関する事。 ④危険物の貯蔵及び取扱いの指導に関する事。 ⑤危険物取扱者の指導に関する事。 ⑥石油コンビナート等災害防止法に関する事。 ⑦液化石油ガス設備工事届の受理に関する事。 ⑧火災の原因及び損害の調査に関する事。 ⑨火災調査技術の指導に関する事。 ⑩火薬類の消費の許可に関する事務等(煙火に係るものに限る。)に関する事。
-------------	-----------------------	--

警 防 課	消 防 災 班	<ul style="list-style-type: none"> ①水火災その他の防災計画及び警戒に関する事。 ②消防隊の運用並びに消防戦術の研究指導に関する事。 ③災害情報及び諸統計資料の収集に関する事。 ④消防隊員の技術指導及び管理に関する事。 ⑤水火災その他の防ぎょ訓練及び演習に関する事。 ⑥救助対策及び救助技術の開発指導に関する事。 ⑦消防の相互応援に関する事。 ⑧八戸市消防団の委託事務に関する事。 ⑨その他、他の班に属しない事項
課	機 械 装 備 班	<ul style="list-style-type: none"> ①消防車両等の製作設計及び配置運用に関する事。 ②消防車両等の法定検査、修繕及び管理に関する事。 ③特殊機器材の整備に関する事。 ④消防車両、諸機材の技術指導及び改善研究に関する事。 ⑤消防地理及び水利に関する事。 ⑥消防水利の対策及び開発に関する事。

指 令 救 急 課	救 急 管 理 班	<ul style="list-style-type: none"> ①救急業務の企画及び救急隊の運用に関する事。 ②救急医療機関その他の関係機関との連絡調整に関する事。 ③救急自動車の製作設計及び配置運用に関する事。 ④救急資機材の整備及び維持管理に関する事。 ⑤メディカルコントロール体制に関する事。 ⑥救急記録及び救急統計に関する事。 ⑦救急救命士及び救急隊員の教育に関する事。 ⑧救急技術に係る調査、研究及び指導訓練に関する事。 ⑨応急手当の普及啓発に関する事。 ⑩民間の患者等搬送事業の指導及び認定に関する事。 ⑪感染性廃棄物処理に関する事。 ⑫その他、他の班に属しない事項
-----------------------	-----------------------	--

指令救急課	指令情報班	①指令管制業務に関すること。 ②気象状況に関すること。 ③消防指令システム及び無線設備の整備及び維持管理に関すること。 ④消防通信取扱いの教養に関すること。 ⑤消防通信統計に関すること。 ⑥その他、消防通信に関すること。
-------	-------	---

消防署	救急隊・消防隊	①公印の保管等に関すること。 ②職員の教養、服務及び訓練に関すること。 ③職員の勤務配置及び人事記録に関すること。 ④物品の出納及び保管に関すること。 ⑤水火災の警戒、防ぎよ、鎮圧及び救急業務に関すること。 ⑥文書の收受、発送及び整理保管に関すること。 ⑦火災予防及び防火対象物の査察指導に関すること。 ⑧救助業務に関すること。 ⑨救急医療機関との連絡に関すること。 ⑩消防機械器具の整備に関すること。 ⑪消防用水利に関すること。 ⑫火災等の調査に関すること。 ⑬消防団員の訓練に関すること。 ⑭その他、消防に関すること。
	分署・分遣所	①物品の出納及び保管に関すること。 ②水火災の警戒、防ぎよ、鎮圧及び救急業務に関すること。 ③火災予防及び防火対象物の査察指導に関すること。 ④救急医療機関その他関係機関との連絡に関すること。 ⑤消防機械器具の整備に関すること。 ⑥消防用水利に関すること。 ⑦火災等の調査に関すること。 ⑧消防団員の訓練に関すること。

(3) 消防庁舎一覽表

令和4年4月1日現在

区分 署所名	所在地	構造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	竣工
①消防本部	〒031-0011 八戸市田向五丁目1-1 (代表) ☎0178-44-2131 (総務課) ☎0178-44-2132 (予防課) ☎0178-44-2133 (警防課) ☎0178-44-2134 (指令救急課) ☎0178-44-2135	RC造 5階	8,348.50	1,623.94	5,868.26	H23.11
②八戸消防署	〒031-0011 八戸市田向五丁目1-1 ☎0178-44-0076					
③八戸消防署 河原木分署	〒039-1164 八戸市下長七丁目4-6 ☎0178-28-8737	RC造 2階	1,324.43	433.50	545.50	S53.3
④八戸消防署 南郷分遣所	〒031-0111 八戸市南郷大字市野沢字三合山41-45 ☎178-82-2319	S造 2階	1,533.82	470.08	574.86	H18.3
⑤八戸消防署 尻内分遣所	〒039-1102 八戸市一番町一丁目4-2 ☎0178-27-4758	RC造 1階	1,311.00	389.25	389.25	S60.3
⑥八戸消防署 桔梗野分遣所	〒039-2241 八戸市大字市川町字尻引前山31-1287 ☎0178-28-1622	RC造 1階	588.24	347.40	347.40	S58.2
⑦八戸消防署 根城分遣所	〒039-1114 八戸市北白山台五丁目2-1 ☎0178-23-4333	S造 2階	1,652.86	389.34	510.34	H15.3
⑧八戸東消防署	〒031-0822 八戸市大字白銀町字左新井田道26-1 ☎0178-33-0323	RC造 2階	2,377.73	611.25	911.25	S54.3
⑨八戸東消防署 鮫分署	〒031-0841 八戸市大字鮫町字山四郎蒔目17-345 ☎0178-33-0236	RC造 2階	1,298.69	391.39	535.35	S56.3
⑩八戸東消防署 階上分署	〒039-1201 階上町大字道仏字耳ヶ吠31-3 ☎0178-88-2105	RC造 2階	1,103.02	273.67	669.11	H7.2
⑪八戸東消防署 小中野分遣所	〒031-0802 八戸市小中野五丁目11-6 ☎0178-44-3100	RC造 2階	407.26	192.14	384.27	S57.3

区分 署所名	所在地	構造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	竣工
⑫三戸消防署	〒039-0141 三戸町大字川守田字関根 25-5 ☎0179-22-1140	S造 2階	1,106.41	338.65	669.25	H8.2
⑬三戸消防署 名川分署	〒039-0502 南部町大字下名久井字下夕町 5-18 ☎0178-76-2416	S造 2階	2,250.00	628.30	851.01	H17.4
⑭三戸消防署 田子分署	〒039-0201 田子町大字田子字天神堂向 54-1 ☎0179-32-3104	S造 2階	2,289.00	604.13	866.11	H16.5
⑮三戸消防署 福地分遣所	〒039-0815 南部町大字福田字館先 15-1 ☎0178-84-2103	RC造 1階	1,755.00	411.80	411.80	S59.11
⑯五戸消防署	〒039-1526 五戸町字下長下夕 11-33 ☎0178-62-3140	RC造 2階	6,434.51	935.15	1,208.34	H30.7
⑰五戸消防署 西分遣所	〒039-1801 新郷村大字戸来字中野平 7-1 ☎0178-78-2119	S造 1階	5,995.94	632.83	632.83	R1.7
⑱おいらせ消防署	〒039-2252 おいらせ町黒坂谷地 6-14 ☎0178-56-2525	S造 2階	4,268.61	631.25	985.94	H12.3
⑲おいらせ消防署 北分遣所	〒039-2189 おいらせ町青葉五丁目 50-166 ☎0176-51-2170	S造 1階	1,895.00	401.00	401.00	H27.3

※構造欄のRC造＝鉄筋コンクリート造、S造＝鉄骨造

総務

令和4年4月1日現在

○消防予算 4,907,846 千円

○住民1人あたり 15,804 円

○消防職員数 428 名
(再任用13名含む)

1 事務執行の概要

○ 人 事

令和3年度は、4月1日付け採用者11名、昇任者46名(消防正監1名、消防監1名、消防司令長4名、消防司令6名、消防司令補5名、消防士長14名、消防副士長15名)、配置換150名(消防監3名、消防司令長6名、消防司令17名、消防司令補26名、消防士長53名、消防副士長13名、消防士32名)の人事異動があり、令和3年度中の退職者は12名(定年6名、他6名)であった。

○ 研 修

消防大学校への入校は幹部科に2名、県消防学校へは初任教育に11名、各専科教育等に22名、救急救命東京研修所(救急救命士)に3名の派遣を行った。

また、本部研修として、総務、予防、警防、救急・通信の各種研修を実施し、専門知識及び技術の習得に努め、職員の資質の向上を図った。

○ 表 彰

消防庁長官永年勤続功労章3名、全国優良消防職員1名、全国消防長会永年勤続功労章5名、県知事功労章1名、県知事永年勤続功労章9名及び当事務組合表彰規程に基づく優秀職員10名並びに優良職員13名が表彰を受けた。

○ 主要事業

一般会計予算44億5,742万1千円、八戸市消防団等受託事務特別会計予算3億500万をもって消防行政にあたった。

その主な事業として、次の施設等を整備した。

[一般会計]

事業名	数量	事業内容	配置場所等	事業費(円)
消火栓	16基	新設2基、更新13基、切替1基	八戸市内16基	12,471,800
消防活動用物品	10本	空気呼吸器用ポンベ	各署所	1,006,500
	1台	油圧救助資機材	八戸東消防署	1,317,800
	1台	充電式油圧救助器具	階上分署	1,914,000
消防車両配備	4台	水槽付消防ポンプ自動車	名川分署	62,700,000
		指令車	三戸消防署	5,698,000
		多目的庁用車	消防本部	1,920,600
		査察指導車	西分遣所	2,420,000
救急車両配備	4台	高規格救急車	八戸東消防署 根城分遣所 名川分署 階上分署	19,580,000

[八戸市消防団等受託事務特別会計]

事業名	数量	事業内容	配置場所	事業費(円)
消防活動用物品	125本	消防ホース65mm	各分団	4,537,500
消防車両配備	2台	小型動力ポンプ付積載車 固定配管付	是川分団1班 (館前)	12,980,000
			上長分団7班 (大仏)	12,980,000
	1台	水槽付消防ポンプ自動車	南郷第1分団1班 (市野沢)	24,750,000

2 人 事

(1)職員配置表

令和4年4月1日現在

区 分	計	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	再任用 フルタイム	再任用 短時間
職員総数	428	1	4	10	43	77	152	50	78		13
本 部	消 防 長	1	1								
	次 長	1		1							
	総 務 課	13		1	3	2	4	1			1
	予 防 課	12			1	4	3	2			2
	警 防 課	10			1	3	2	2			2
	指 令 救 急 課	20			2	3	7	5	3		
	本部計	57	1	2	5	13	14	13	4	0	
八 戸 署 管 内	八 戸 消 防 署	54		1	1	7	8	21	2	14	
	河 原 木 分 署	19				1	4	8	3	2	1
	南 郷 分 遣 所	15					3	6	3	3	
	尻 内 分 遣 所	15					3	7	1	3	1
	桔 梗 野 分 遣 所	9					2	5		2	
	根 城 分 遣 所	15					3	6	3	3	
	管内計	127		1	1	8	23	53	12	27	
八 戸 東 署 管 内	八 戸 東 消 防 署	45		1	1	4	4	18	4	13	
	鮫 分 署	15				1	4	5	3	1	1
	階 上 分 署	18				1	4	7	3	2	1
	小 中 野 分 遣 所	9					2	3	3	1	
	管内計	87		1	1	6	14	33	13	17	
三 戸 署 管 内	三 戸 消 防 署	31			1	4	3	10	5	8	
	名 川 分 署	18				1	4	6	2	4	1
	田 子 分 署	18				1	4	5	4	3	1
	福 地 分 遣 所	9					2	5		2	
	管内計	76			1	6	13	26	11	17	
五 戸 署 管 内	五 戸 消 防 署	26			1	4	3	8	2	8	
	西 分 遣 所	15				1	2	6	3	2	1
	管内計	41			1	5	5	14	5	10	
お い ら せ 署 管 内	おいらせ消防署	26			1	4	3	9	3	5	1
	北 分 遣 所	9					2	3	2	2	
	管内計	35			1	4	5	12	5	7	
派 遣	八 戸 市 市 民 防 災 部 青 森 県 消 防 学 校 青 森 県 防 災 航 空 隊 総 務 省 消 防 庁	5				1	3	1			

条例定数 414名 実員 428名 条例定数内 396名

※条例定数外の内訳
 青森県防災航空隊 2名 青森県消防学校 1名 育児休業 1名
 八戸市市民防災部 1名 総務省消防庁 1名 採用職員 12名
 救急救命士養成研修 1名 再任用者 13名

計32名

(2) 消防吏員の勤続年数

令和4年4月1日現在

階級 勤続年数別	合計	正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
計	415	1	4	10	44	76	152	50	78
5年未満	52							5	47
5年～9年	75					1	18	27	29
10年～14年	97					9	69	17	2
15年～19年	43				1	12	30		
20年～24年	41				4	19	17	1	
25年～29年	45				15	19	11		
30年～34年	29	1		2	12	8	6		
35年～39年	31		4	8	10	8	1		
40年以上	2				2				
平均勤続年数	16	34	37	36	31	24	16	9	4

※再任用者（13名）を除く
 ※定数外（19名）を含む

(3) 消防吏員の年齢表

令和4年4月1日現在

階級 年齢別	合計	正 監	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
計	415	1	4	10	44	76	152	50	78
20歳以下	11								11
21歳～25歳	44							3	41
26歳～30歳	72						21	30	21
31歳～35歳	77					4	53	15	5
36歳～40歳	64				1	20	41	2	
41歳～45歳	49				5	20	24		
46歳～50歳	43				15	19	9		
51歳～55歳	30			4	15	10	1		
56歳～	25	1	4	6	8	3	3		
平均年齢	37	58	57	56	51	44	37	30	24

※再任用者（13名）を除く
 ※定数外（19名）を含む

(4) 過去10年間における消防吏員の平均勤続年数及び平均年齢の推移状況・退職者数
各年4月1日現在

年 度	項 目		
	平均勤続年数	平均年齢	退職者数 (前年度)
25年	16.6	36.0	22
26年	15.6	35.2	22
27年	15.4	34.9	13
28年	15.7	35.2	10
29年	15.2	34.8	17
30年	14.8	35.4	3
元年	15.2	35.9	7
2年	15.8	36.4	6
3年	16.2	36.8	7
4年	16.4	37.1	12

※再任用者を除いた数値
※定数外を含む数値

(5) 過去10年間の採用者状況

年 度	項 目	応募者数	採用者数	採 用 区 分 別		倍率
				消防士 (A)	消防士 (B)	
25年		185 (9)	22	7	15	8.4
26年		184 (8)	21	8	13	8.8
27年		170 (6)	19	7	12 (2)	8.9
28年		118 (1)	8	3	5	14.8
29年		156 (4)	17	6	11	9.2
30年		113 (4)	9	3	6	12.6
元年		96 (12)	11	3 (2)	8 (1)	8.7
2年		77 (5)	11	3	8 (1)	7.0
3年		89 (6)	11	3	8	8.1
4年		87 (8)	12	4	8	7.3

※消防士 (A) = 大学卒、消防士 (B) = 短大・専修学校・高校卒
() は女性、内書き

3 研 修

(1) 職員の研修状況

区分		年度別					累計	教育期間 (令和3年度)	
		29	30	R1	R2	R3			
消防大学校	学科	幹 部 科	2	3	2	1	2	49	R3. 6. 7～R3. 7. 21
		上 級 幹 部 科						6	
		警 防 科		1				10	
		救 助 科		1				5	
		救 急 科						4	
		予 防 科						5	
		危 険 物 科						2	
		火 災 調 査 科		1				1	
		新 任 教 官 科		1		1		8	
	実務講習	指 揮 隊 長 コ ー ス	1	1	1			7	
		高度救助・特別高度 救 助 コ ー ス	1	1		1		5	
		危機管理防災教育科						2	
		火 災 調 査 講 習 会						4	
		危 機 管 理 講 習 会						1	
		放射性物質災害講習会						1	
		消防教育訓練講習会						1	
		N B C コ ー ス		1		1		2	
		自主防災組織育成短期講習会						3	
		女 性 活 躍 推 進 コ ー ス					1	1	
県消防学校	初 任 教 育	15	9	11	10	11	504	R3. 4. 12～R3. 10. 6	
	専科教育	予 防 査 察 科	2		2	2		59	
		火 災 調 査 科		5	5	5	5	42	R4. 2. 28～R4. 3. 11
		危 険 物 科	1		2			13	
		警 防 科				2	2	48	R3. 10. 18～R3. 10. 29
		特 殊 災 害 科	2		2	2		14	
		救 急 科	18	9	9	10	9	360	R3. 11. 1～R3. 12. 24
		救 助 科	9	8	5		4	80	R3. 10. 12～R3. 11. 9
	幹部特別	中 級 幹 部 科	1	1	2	2	2	54	R4. 1. 12～R4. 1. 20
		災 害 対 策 課 程						16	
救急救命東京研修所		2	2	2	1	3	55	R3. 4. 5～R3. 10. 5(前期) R3. 9. 2～R4. 3. 14(後期)	
救急救命九州研修所 (薬剤投与追加講習)							18		
救急救命九州研修所 (指導救命士)		1	1	1			5		

(2)免許・資格等階級別人員

令和4年4月1日現在

種別	階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
準中型免許		9								9
中型免許		22					1	15	6	
大型免許		369	1	4	8	42	76	152	44	42
大型特殊		20		2		1	3	12	2	
大型けん引		2						2		
玉掛技能		140	1	2	7	22	38	60	7	3
小型移動式クレーン		127	1	2	6	22	38	52	4	2
自動車整備士		5					1	4		
車両系建設機械		14		1		1	5	6	1	
指導救命士		6				6				
救急救命士		78		1	1	11	12	27	13	13
救急Ⅱ課程		13			3	6	1	3		
救急標準課程		69	1		4	23	28	13		
救急急科		242				4	35	111	38	54
救急応急手当指導員		331	1	1	8	43	73	140	38	27
小型船舶操縦士		51	1		4	15	16	15		
潜水士		176	1	1	6	26	38	71	19	14
酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者		9				1	5	1	2	
特殊無線技士		382	1	4	10	44	76	161	49	37
防災士		16				3	6	7		
予防技術検定		111			1	17	42	44	4	3
予防技術資格認定者		38		1	3	14	14	6		
乙種危険物取扱者		272		3	6	19	53	148	30	13
甲種危険物取扱者		4				1		3		
火薬類取扱者保安責任者		2				1		1		
二級建築士		1			1					
丙種化学		16		3		6	6	1		
特別管理産業廃棄物管理責任者		33		1	1	10	9	11	1	
毒物劇物取扱者		3				1	1			1
ガス溶接		35			1	2	10	18	2	2
乙種消防設備士		80		2		7	26	44		1
甲種消防設備士		9				2	1	6		
衛生管理者		15			1	9	3	2		
ボイラー技士		31		1	2	8	11	9		
足場組立等作業従事者		48	1	1	2	10	18	15	1	

4 財 政

(1) 一般会計(当初予算)

ア 歳入

(単位：円)

科目	3年度予算(a)	2年度予算(a)	比較(a)-(b)
消 防 費 負 担 金	3,824,557,000	3,970,140,000	△ 145,583,000
(共通負担金)	3,809,998,000	3,951,614,000	△ 141,616,000
(特別負担金)	14,559,000	18,526,000	△ 3,967,000
公 債 費 負 担 金	335,390,000	316,308,000	19,082,000
使 用 料 及 び 手 数 料	6,560,000	7,320,000	△ 760,000
財 産 収 入	4,924,000	4,924,000	0
繰 入 金	0	0	0
繰 越 金	0	0	0
諸 収 入	45,990,000	44,441,000	1,549,000
組 合 債	240,000,000	304,400,000	△ 64,400,000
国 庫 支 出 金	0	0	0
計	4,457,421,000	4,647,533,000	△ 190,112,000

イ 歳出

(単位：円)

科目	3年度予算(a)	2年度予算(a)	比較(a)-(b)
常 備 消 防 費	3,876,817,000	4,060,909,000	△ 184,092,000
(給料)	1,512,635,000	1,509,694,000	2,941,000
(職員手当等)	1,334,988,000	1,448,151,000	△ 113,163,000
(共済費)	545,095,000	554,147,000	△ 9,052,000
(災害補償費)	1,000	1,000	0
(報償費)	2,734,000	2,788,000	△ 54,000
(旅費)	11,000,000	11,000,000	0
(交際費)	100,000	100,000	0
(需用費)	173,807,000	178,195,000	△ 4,388,000
(役務費)	71,537,000	72,320,000	△ 783,000
(委託料)	149,000,000	210,201,000	△ 61,201,000
(使用料及び賃借料)	32,594,000	37,854,000	△ 5,260,000
(原材料費)	1,880,000	2,000,000	△ 120,000
(備品購入費)	4,500,000	4,730,000	△ 230,000
(負担金補助及び交付金)	15,416,000	13,271,000	2,145,000
(補償補填及び賠償金)	200,000	200,000	0
(償還金利子及び割引料)	18,344,000	13,790,000	4,554,000
(公課費)	2,986,000	2,467,000	519,000
消 防 施 設 費	245,214,000	270,316,000	△ 25,102,000
(需用費)	6,647,000	5,165,000	1,482,000
(役務費)	667,000	521,000	146,000
(委託料)	5,600,000	4,782,000	818,000
(使用料及び賃借料)	827,000	824,000	3,000
(工事請負費)	62,000,000	71,000,000	△ 9,000,000
(原材料費)	654,000	1,000,000	△ 346,000
(備品購入費)	148,000,000	166,000,000	△ 18,000,000
(負担金補助及び交付金)	20,400,000	20,400,000	0
(公課費)	419,000	624,000	△ 205,000
公 債 費	335,390,000	316,308,000	19,082,000
計	4,457,421,000	4,647,533,000	△ 190,112,000

(2) 特別会計(当初予算)

ア 歳入

(単位：円)

科目	3年度予算(a)	2年度予算(a)	比較(a)-(b)
市 支 出 金	240,538,000	247,589,000	△ 7,051,000
繰 越 金	1,000	1,000	0
諸 収 入	51,461,000	48,231,000	3,230,000
組 合 債	13,000,000	9,100,000	3,900,000
国 庫 支 出 金	0	0	0
計	305,000,000	304,921,000	79,000

イ 歳出

(単位：円)

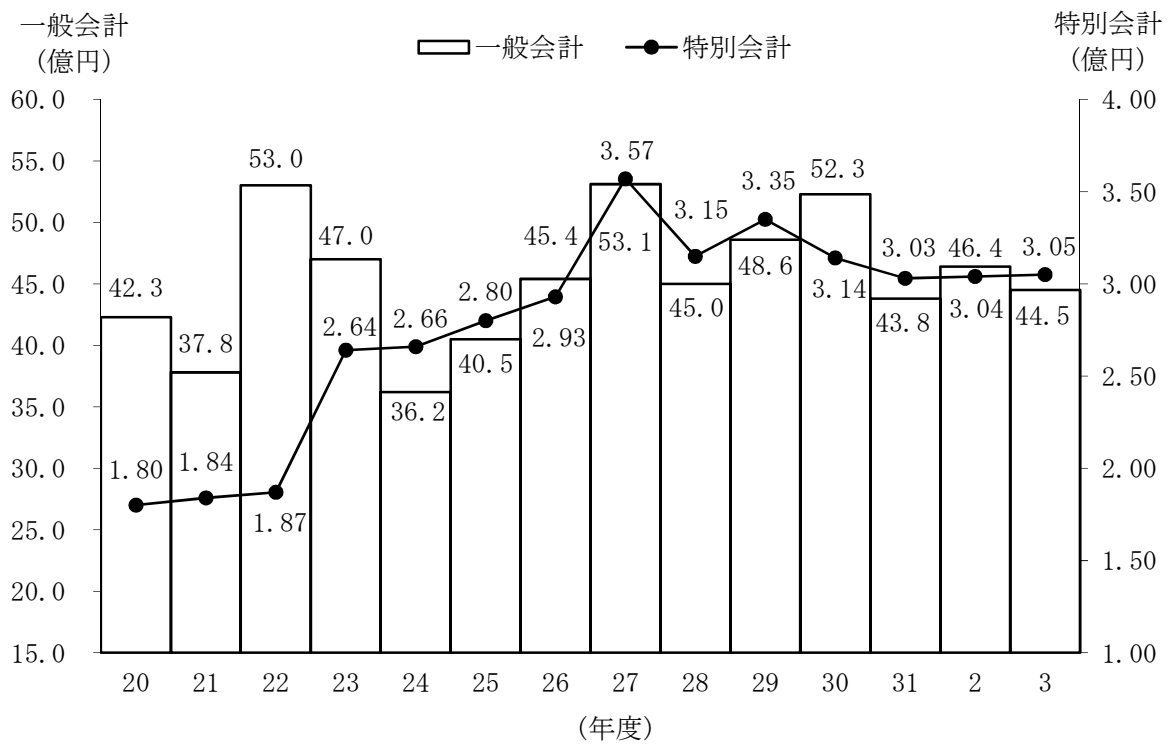
科目	3年度予算(a)	2年度予算(a)	比較(a)-(b)
非 常 備 消 防 費	220,022,000	228,665,000	△ 8,643,000
(報酬)	80,238,000	80,370,000	△ 132,000
(給料)	15,961,000	16,510,000	△ 549,000
(職員手当等)	15,509,000	16,999,000	△ 1,490,000
(共済費)	5,992,000	6,131,000	△ 139,000
(災害補償費)	100,000	500,000	△ 400,000
(恩給及び退職年金)	1,756,000	1,756,000	0
(報償費)	31,560,000	31,560,000	0
(旅費)	1,424,000	1,480,000	△ 56,000
(交際費)	100,000	100,000	0
(需用費)	25,919,000	31,124,000	△ 5,205,000
(役務費)	1,081,000	1,120,000	△ 39,000
(委託料)	239,000	239,000	0
(使用料及び賃借料)	1,468,000	1,647,000	△ 179,000
(原材料費)	60,000	110,000	△ 50,000
(備品購入費)	1,060,000	1,250,000	△ 190,000
(負担金補助及び交付金)	35,775,000	35,781,000	△ 6,000
(補償補填及び賠償金)	1,000	150,000	△ 149,000
(公課費)	1,779,000	1,838,000	△ 59,000
消 防 施 設 費	55,761,000	52,101,000	3,660,000
(役務費)	88,000	117,000	△ 29,000
(委託料)	0	0	0
(工事請負費)	0	0	0
(備品購入費)	55,550,000	51,820,000	3,730,000
(負担金補助及び交付金)	0	0	0
(公課費)	123,000	164,000	△ 41,000
水 防 セ ン タ ー 管 理 費	18,148,000	14,674,000	3,474,000
(報酬)	7,620,000	6,546,000	1,074,000
(職員手当等)	1,500,000	871,000	629,000
(共済費)	2,340,000	943,000	1,397,000
(旅費)	0	333,000	△ 333,000
(需用費)	1,700,000	1,645,000	55,000
(役務費)	286,000	286,000	0
(委託料)	4,267,000	3,615,000	652,000
(使用料及び賃借料)	435,000	435,000	0
公 債 費	11,069,000	9,481,000	1,588,000
計	305,000,000	304,921,000	79,000

(3) 令和3年度市町村消防費負担金調書

(単位：千円)

市町村別	負担区分 消防費基準 財政需要額 令和2年度	消防負担金			計
		普通負担金	負担比率	特別負担金	
八戸市	2,475,510	2,429,895	63.78%	14,559	2,444,454
三戸町	208,552	155,802	4.09%	0	155,802
五戸町	327,522	252,466	6.63%	0	252,466
田子町	147,527	109,328	2.87%	0	109,328
南部町	378,058	294,600	7.73%	0	294,600
階上町	252,134	188,298	4.94%	0	188,298
新郷村	78,398	57,699	1.51%	0	57,699
おいらせ町	420,820	321,910	8.45%	0	321,910
(7町村計)	1,813,011	1,380,103	36.22%	0	1,380,103
(8市町村計)	4,288,521	3,809,998	100%	14,559	3,824,557

(4) 消防予算の推移



(5) 消防予算と人口・世帯数との比較

年度	区分	消防予算 (千円)	人口	世帯	1人当たり の額(円)	1世帯当たり の額(円)
昭和50年度		1,168,348	346,088	93,153	3,376	12,542
昭和55年度		1,734,875	356,846	101,426	4,862	17,105
昭和60年度		2,142,298	359,070	107,071	5,966	20,008
平成2年度		2,889,037	352,260	114,431	8,201	25,247
平成7年度		3,795,945	360,295	122,117	10,536	31,084
平成12年度		4,131,736	360,513	129,337	11,461	31,946
平成17年度		4,329,670	356,961	134,639	12,129	32,158
平成22年度		5,484,787	344,532	139,386	15,920	39,350
平成27年度		5,644,810	333,307	144,284	16,936	39,123
平成30年度		5,551,062	323,941	146,022	17,136	38,015
令和元年度		4,689,933	320,516	146,491	14,632	32,015
令和2年度		4,952,454	317,241	147,045	15,611	33,679
令和3年度		4,762,421	314,183	147,910	15,158	32,198
令和4年度		4,907,846	310,538	148,041	15,804	33,152

5 令和3年度の動き

4月	1日	各種辞令交付及び帰任申告 団旗引継式及び八戸市消防団辞令交付式
	12～18日	春の火災予防運動
	15日	青森県消防長会総会（青森市） 青森県消防学校初任教育入校式（青森市）
	26日	全国消防長会東北支部役員会【書面】
5月	20日	八戸地域防災協会総会
	28日	全国消防長会総会【書面】
	31日	八戸消防救助技術大会
6月	4日	青森県消防救助技術大会【障害突破】（青森市）
	6～12日	危険物安全週間
	11日	八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会役員会
	12日	第32回オリンピック競技会聖火リレー警備
	18日	八戸地域少年消防クラブ育成協議会役員会
	21日	青森県消防救助技術大会（青森市） 青森県消防長会第1回定例会（青森市）
	27日	八戸市総合防災訓練
7月	2日	殉職消防職員・消防団員慰霊祭（青森市）
	9日	八戸地域女性消防クラブ協議会理事会
	30日	消防本部次長・消防署長研修会（弘前市）
8月	2～6日	消防学校初任教育学生実務研修
9月	5～11日	救急医療週間
	19日	職員採用一次試験
10月	6日	消防学校初任教育卒業式（青森市）
	8日	青森県消防長会第2回定例会（青森市）
	18～24日	秋の火災予防運動
	27日	全国消防長会危険物委員会常任委員会【WEB会議】
11月	5日	全国消防長会東北支部消防長研修会（秋田市）
	11日	八戸地域女性消防クラブ協議会研修会 職員採用二次試験
	17日	消防殉職・物故者慰霊祭
	18日	八戸地域防災協会研修会
	26日	消防職員意見発表会
	30日	昇任一次試験【司令】

12月	1日	昇任一次試験【司令補】
	2日	昇任一次試験【士長】
	3日	昇任一次試験【副士長】
	12日	八戸地域少年消防クラブ育成協議会合同研修会
	14日・15日	国際消防救助隊員選考会
	20～31日	年末防火管理指導
令和4年 1月	1～10日	年始防火管理指導
	4日	田子町消防団出初式
	9日	新郷村消防団出初式
		階上町消防団出初式
	16日	南部町消防団出初式
		おいらせ町消防団出初式
		三戸町消防団出初式
	19日	八戸市消防団無災害・疫病終息祈願祭
	19日	昇任二次試験【司令・司令補】
	20日	昇任二次試験【士長・副士長】
	24日	青森県消防職員意見発表会【動画審査】
	26日	文化財防火デー
2月	3日	青森県消防長会第2回総会【書面】
3月	4日	防災フェスタ2021【映像集】
	31日	定年退職者辞令交付

防 予

令和4年4月1日現在

○防火対象物数	13,105 件
○危険物施設数	1,889 件

1 事務執行の概要

○ 防火対象物の現況

令和4年4月1日現在における広域管内の防火対象物の数(消防法施行令別表第一(1)項から(16)項までに掲げる防火対象物で延べ面積 150 m²以上のもの及び(17)項に掲げる防火対象物の数)は13,105件である。市町村別では、八戸市が9,488件で広域管内の防火対象物の72.4%を占め、以下おいらせ町814件・五戸町689件・南部町550件・階上町549件・三戸町510件・田子町427件・新郷村78件と続いている。

また、5階以上の防火対象物は295件、地階を有する防火対象物は247件あり、このうち八戸市がそれぞれ96.3%(284件)、79.8%(197件)を占めている。

○ 防火管理状況

令和4年4月1日現在において、法令により防火管理体制を確立し、防火管理者を選任しなければならない防火対象物は2,802件あり、そのうち94.8%に当たる2,655件が防火管理者を選任し、その旨を届出している。

また、事業所等の適正な防火管理業務を遂行するための消防計画を作成し、その旨を届出している防火対象物は2,636件で全体の94.1%となっている。

○ 防火対象物定期点検報告制度の現況

この制度は、不特定多数の者が出入りする防火管理者を置かなければならない特定防火対象物で収容人員が300人以上のもの(第1号該当)、又は地階・3階以上で屋内階段が1系統のもの(第2号該当)が対象となり、管理権原者が防火管理全般を点検資格者に点検させ、かつ、その結果を消防機関に報告することを義務付けたものである。

令和3年度は、該当対象物数320件のうち234件から報告があった。該当別に見ると、第1号該当対象物は294件中216件、第2号該当対象物は26件中18件となっている。

また、特例認定済の防火対象物は30件となっており、報告済及び特例認定済の防火対象物は全体で82.5%となっている。

○ 防災管理定期点検報告制度の現況

この制度は、大規模・高層建築物等の管理について権原を有する者に対して、地震災害等に対応した防災管理に係る消防計画を作成し、地震発生時に特有な被害事象に関する応急体制や避難の訓練の実施等を担う防災管理者の選任及び火災その他の災害による被害を軽減するために必要な業務等を行う自衛消防組織の設置を義務付けたものである。

令和3年度は、該当対象物数15件となっており、自衛消防組織設置は11件、防災管理者選任は10件、消防計画届出は10件となっている。

また、定期点検報告済件数は15件のうち4件が基準適合で、特例認定を受けている防火対象物は1件となっている。

○ 建築申請処理状況

消防同意は、消防機関が建築物の火災予防について設計の段階から関与し、建築物の防火安全性

を高めることを目的として設けられている制度である。

令和3年度中の処理件数は、同意268件、通知1,184件、計画通知7件の計1,459件(前年度1,382件)であり、このうち民間の指定確認検査機関処理件数は1,180件で、建築確認全体の80.9%を占めている。

○ 工事整備対象設備等着工届処理状況

令和3年度中の工事整備対象設備等の着工届出は218件(前年度221件)であった。設備ごとに見ると、自動火災報知設備が最も多く155件(71.1%)、スプリンクラー設備が22件(10.1%)と続いている。

○ 防火対象物の査察実施状況

各消防署では、年度査察計画に基づき、春と秋の火災予防運動週間を中心に防火対象物の査察を行った。また、年末年始期に混雑が予想される物品販売店舗等に対する防火管理指導を行った。

令和3年度に査察を実施した防火対象物数は2,788件で、市町村別では八戸市が最も多く1,691件実施、全体の60.7%を占めている。

○ 住宅用火災警報器設置促進活動

平成22年に戸別訪問による住宅用火災警報器の全域調査を実施した。この調査結果を基に、未設置世帯、不在世帯を追跡調査し、設置率の向上を図っている。

その結果、令和3年10月31日現在の設置率は、広域管内80.3%、八戸市80.2%となっている。

○ 危険物施設の状況

危険物施設数は1,889施設で前年度に比べ5施設減少している。

区分別にみると、貯蔵所1施設の増加、取扱所6施設の減少となっている。

○ 許可等の事務処理状況

許可等に係る事務処理は366件で、前年度に比較し110件減少している。危険物規制に関する届出等の合計は465件であった。

また、県からの委譲事務である「液化石油ガス設備工事届出」の受理件数は13件であった。

○ 危険物施設の査察実施状況

令和3年度は、危険物施設1種・2種・3種査察対象物の804施設に対し査察を実施した。

危険物安全週間中に査察を実施した施設数は770施設であり、そのうち改善指導を行った施設は、65施設で実施施設数の8.4%である。

また、11月に広域管内の路上5か所で、移動タンク貯蔵所34施設に対し査察を実施し、11施設(32.4%)に改善指導を行った。

○ 八戸地区石油コンビナート等特別防災区域

石油コンビナート等特別防災区域の危険物施設数は182施設(移動タンク貯蔵所を除く。)で、特定事業所数は、第1種が4事業所、第2種が5事業所、その他9事業所となっている。

2 防火対象物

(1) 防火対象物の状況

令和4年4月1日現在

用途区分		市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
1	イ	劇場・映画館等	12	2	2		3			6	25
	ロ	公会堂・集会場	144	20	28	13	38	13	7	36	299
2	イ	キャバレー・カフェ等		1							1
	ロ	遊技場・ダンスホール	18	1	3		1	2		3	28
	ハ	風俗店等									
	ニ	カラオケボックス等	3								3
3	イ	待合・料理店等									
	ロ	飲食店	171	11	10	7	8	4	1	9	221
4		物販店舗等	427	22	24	6	28	11	1	42	561
5	イ	旅館・ホテル等	46		4	2	3	1		5	61
	ロ	下宿・共同住宅等	3,253	36	52	4	21	165	1	128	3,660
6	イ	病院・診療所等	176	2	7		9	4	1	8	207
	ロ	福祉施設(入所)等	130	8	12	6	30	17	3	21	227
	ハ	福祉施設(入所以外)等	280	10	19	5	17	17	1	29	378
	ニ	幼稚園・特別支援学校	33		2	1	1			1	38
7		小・中・高等学校・専修学校等	297	6	17	5	35	10	3	19	392
8		図書館・博物館等	17	4	3	5	1	1		3	34
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等					1				1
	ロ	公衆浴場等	26	1	1				1	1	30
10		停車場等	3				1				4
11		神社・寺院・教会等	82	12	5	3	14	5	2	9	132
12	イ	工場・作業場	875	52	117	39	64	43	11	108	1,309
	ロ	スタジオ									
13	イ	車庫・駐車場	77	2	12	2	4	4	1	4	106
	ロ	格納庫	10								10
14		倉庫	1,006	59	119	50	78	64	13	126	1,515
15		前各項に該当しない事業場	1,390	216	196	251	144	161	19	190	2,567
16	イ	特定を有する複合用途対象物	592	28	27	20	36	15	10	44	772
	ロ	上記イ以外の複合用途対象物	401	13	26	7	11	12	3	22	495
17		重要文化財等	19	4	3	1	2				29
合計			9,488	510	689	427	550	549	78	814	13,105

※17項以外は延べ面積150㎡以上のものとする。

(2) 5階以上及び地階を有する防火対象物の状況

令和4年4月1日現在

市 村	町 別	八 戸 市		三 戸 町		五 戸 町		田 子 町		南 部 町		階 上 町		新 郷 村		お い ら せ 町		合 計	
		5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り	5 階 以 上	地 階 有 り
1	イ		1																1
	ロ		5				2			1									8
2	イ																		1
	ロ		1																1
	ハ ニ		1																1
3	イ																		
	ロ	3	10		2		1											3	13
4		3	7															3	7
5	イ	19	8							1								19	9
	ロ	118	9	2		1				2						2		125	9
6	イ	7	9			1				1								8	10
	ロ	1	2															1	2
	ハ	2	1															2	1
	ニ		1																1
7		4	3														4	3	
8		1				1											1	1	
9	イ																		
	ロ																		
10																			
11			8		1														9
12	イ	21	8		1					1						1		21	11
	ロ																		
13	イ	5																5	
	ロ																		
14		3	4				1											3	5
15		27	70		2	1	3		2	7		4		1	2	4		30	93
16	イ	61	41		4		1		2	4		1		1				61	54
	ロ	9	7															9	7
17			1																1
合 計		284	197	2	10	3	9		4	2	15		5		2	4	5	295	247

(3) 防火管理状況

令和4年4月1日現在

用途	区分	防火管理者 選任義務 対象物	防火管理者を選任 している防火対象物数		消防計画を作成 している防火対象物数		
				選任率		作成率	
1	イ	劇場・映画館等	16	16	100.0%	16	100.0%
	ロ	公会堂・集会場	390	385	98.7%	383	98.2%
2	イ	キャバレー・カフェ等	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ	遊技場・ダンスホール	27	27	100.0%	27	100.0%
	ハ	風俗店等					
	ニ	カラオケボックス等	4	3	75.0%	3	75.0%
3	イ	待合・料理店等					
	ロ	飲食店	210	182	86.7%	180	85.7%
4		物販店舗等	421	374	88.8%	374	88.8%
5	イ	旅館・ホテル等	50	47	94.0%	46	92.0%
	ロ	下宿・共同住宅等	95	91	95.8%	87	91.6%
6	イ	病院・診療所等	92	92	100.0%	92	100.0%
	ロ	福祉施設（入所）等	157	152	96.8%	151	96.2%
	ハ	福祉施設（入所以外）等	204	202	99.0%	201	98.5%
	ニ	幼稚園・特別支援学校	21	21	100.0%	21	100.0%
7		小・中・高等学校・専修学校等	134	134	100.0%	134	100.0%
8		図書館・博物館等	18	18	100.0%	18	100.0%
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ	公衆浴場等	26	25	96.2%	23	88.5%
10		停車場等	1	1	100.0%	1	100.0%
11		神社・寺院・教会等	89	86	96.6%	84	94.4%
12	イ	工場・作業場	79	78	98.7%	78	98.7%
	ロ	スタジオ					
13	イ	車庫・駐車場	1	1	100.0%	1	100.0%
	ロ	格納庫					
14		倉庫	15	15	100.0%	15	100.0%
15		前各項に該当しない事業場	225	213	94.7%	212	94.2%
16	イ	特定を有する複合用途対象物	460	428	93.0%	426	92.6%
	ロ	上記イ以外の複合用途対象物	61	58	95.1%	57	93.4%
17		重要文化財等	4	4	100.0%	4	100.0%
合		計	2,802	2,655	94.8%	2,636	94.1%

(4) 防火対象物定期点検報告制度の状況

令和4年4月1日現在

区分		対象物数		点検報告済 防火対象物数		特例認定済 防火対象物数	
		第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当
1	イ	15		12		1	
	ロ	78		71			
2	イ						
	ロ	21		14		5	
	ハ						
	ニ						
3	イ						
	ロ	2	9	2	4		
4		68		41		17	
5イ		3	3	1	2	1	
6	イ	11	3	8	3	3	
	ロ	1	3	1	2		
	ハ		2		2		
	ニ	1		1			
9イ		1		1			
16イ		93	6	64	5	3	
合計		294	26	216	18	30	0
		320		234		30	

(5) 防災管理定期点検報告制度の状況

令和4年4月1日現在

対象物数	自衛消防組織 設置状況	防災管理者 選任状況	消防計画 届出状況	消防訓練 実施状況	点検報告済		特例認定
					うち基準適合		
15	11	10	10	11	15	4	1

(6) 建築申請処理状況

	令和3年度			令和2年度		
	同意	通知	計画通知	同意	通知	計画通知
新築	206	1,078	6	227	971	12
増築	17	14		13	17	1
改築	2			3	4	1
移転	1	2			1	
修繕						
既存				1		
用途変更	4			3		
計画変更	38	90	1	37	90	1
小計	268	1,184	7	284	1,083	15
合計	1,459			1,382		

特定行政庁処理件数						小計	合計
八戸市		地域県民局					
		三八	上北				
109		48	122			279	
指定確認検査機関処理件数						小計	1,459
アーバン	住宅センター	ERI	BVJ	住宅性能評価センター	その他		
254	743	74	33	72	4	1,180	

(7) 工事整備対象設備等着工届処理状況

	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備	泡消火設備	不活性ガス消火設備	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	ガス漏れ火災警報設備	消防機関へ通報する火災報知設備	避難器具	パッケージ型消火設備	パッケージ型自動消火設備	合計
令和3年度	10	22		2	1			3	155		19	3	3		218
令和2年度	21	19				1	2	3	151		13	11			221

(8) 防火対象物の査察実施状況

令和3年度

用途区分		市町村別		八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
		イ	ロ									
1	イ	劇場等		11	1	2		2			7	23
	ロ	公会堂等		93	16	16	8	20	5	5	15	178
2	イ	キャバレー等										
	ロ	遊技場等		14	1	1					3	19
	ハ	風俗店等										
	ニ	カラオケボックス等		3								3
3	イ	料理店等										
	ロ	飲食店		41	7	3	4	2		1	6	64
4		物販店舗等		100	33	9	4	8	1	1	23	179
5	イ	旅館等		26	10	3	1	1	22	8	2	73
	ロ	共同住宅等		97	1			4	1		1	104
6	イ	病院等		47	1	1		7			4	60
	ロ	福祉施設(入所)等		53	2	7	4	11	6		15	98
	ハ	福祉施設(入所以外)等		93	5	12	3	3	6	1	16	139
	ニ	幼稚園等		18								18
7		学校等		128	3	8	3	3	2		8	155
8		図書館等		2	1	1	4				1	9
9	イ	蒸気浴場等						1				1
	ロ	公衆浴場等		8							1	9
10		停車場等		1								1
11		神社等		36	2		1	4			2	45
12	イ	工場・作業場		166	26	21	9	21	6	6	44	299
	ロ	スタジオ										
13	イ	車庫・駐車場		36	3	4	1		2	1	2	49
	ロ	格納庫										
14		倉庫		221	19	35	9	25	9	2	66	386
15		事務所等		256	73	59	14	38	8	8	91	547
16	イ	特定複合		177	7	5	12	14	3	7	19	244
	ロ	非特定複合		51	2	5		2		1	7	68
17		重要文化財等		13	1	1		2				17
合計				1,691	214	193	77	168	71	41	333	2,788

(9)住宅用火災警報器の設置状況

令和3年10月31日現在

市町村別	調査実施世帯数	設置済世帯数	未設置世帯数	設置率(%)
八戸市	79,921	64,061	15,860	80.2%
三戸町	4,550	3,367	1,183	74.0%
五戸町	5,432	4,491	941	82.7%
田子町	1,594	1,459	135	91.5%
南部町	6,678	5,767	911	86.4%
階上町	5,596	4,235	1,361	75.7%
新郷村	942	936	6	99.4%
おいらせ町	7,155	5,535	1,620	77.4%
合計	111,868	89,851	22,017	80.3%

3 危険物

(1) 危険物規制対象施設（完成検査済証交付施設）

令和4年4月1日現在

区分	製造所等の別 合計	製造所	貯 蔵 所								取 扱 所					事業所数	
			小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	小計	給油取	販売		移送取		一般取
													一種	二種			
令和3年度	1,889	6	1,382	131	198	32	343	1	650	27	501	245	0	2	12	242	878
令和2年度	1,894	6	1,381	130	198	35	351	1	640	26	507	249	0	2	12	244	888

(2) 市町村別危険物施設状況

令和4年4月1日現在

市町村名		合計	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町
製造所等の別	合計									
合計		1,889	1,512	50	90	27	69	31	15	95
製造所		6	6							
貯蔵所	小計	1,382	1,138	34	57	18	47	16	7	65
	屋内	131	109	2	8		8	1		3
	屋外タンク	198	184	3	3	2				6
	特 定	54	54							
	準特定	19	19							
	その他	125	111	3	3	2				6
	屋内タンク	32	27		2		1			2
	地下タンク	343	245	14	17	4	21	10	2	30
	簡易タンク	1	1							
	移動タンク	650	547	15	26	12	17	5	5	23
屋 外	27	25		1					1	
取扱所	小計	501	368	16	33	9	22	15	8	30
	給油	245	168	8	16	8	15	7	6	17
	営業用	117	72	4	9	5	10	4	4	9
	セルフ	39	30		3		2	1		3
	自家用	121	89	4	7	3	5	3	2	8
	その他	7	7							
	販売	1種	0							
	2種	2	2							
	移送	12	12							
	一般	242	186	8	17	1	7	8	2	13
	消費	76	65	1	4		1			5
	充填	50	39	1	3		1	3		3
	詰替	45	22	5	5	1	5	3	1	3
その他	71	60	1	5			2	1	2	

注 1 給油取扱所の「その他」とは、鉄道・航空機・船舶等の給油施設。

2 一般取扱所の「その他」とは、階層の燃料供給・船舶への払出・油圧装置等の施設。

3 欄の数値は内訳の数値。

(3) 類別危険物製造所等

令和4年4月1日現在

製造所等の別 区分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					
			小 計	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般
													一 種	二 種		
第 1 類	3		2	2							1					1
第 2 類	5		4	4							1					1
第 3 類	4		3	3							1					1
第 4 類	1,860	5	1,364	117	196	32	343	1	648	27	491	245		2	12	232
第 5 類	0		0								0					
第 6 類	4		3		2				1		1					1
混 類	13	1	6	5					1		6					6
合 計	1,889	6	1,382	131	198	32	343	1	650	27	501	245	0	2	12	242

(4) 数量別危険物製造所等

令和4年4月1日現在

製造所等の別 区分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所					
			小 計	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般
													一 種	二 種		
指定数量の5倍以下	777	1	699	57	25	11	196	1	401	8	77	7				70
5倍を超え10倍以下	287	4	187	37	26	17	75		22	10	96	27				69
10 " 50 "	307		158	25	34	4	54		32	9	149	81		2		66
50 " 100 "	245	1	195	5	15		9		166		49	32				17
100 " 150 "	62		37	2	3		3		29		25	19				6
150 " 200 "	33		9		6		3				24	24				
200 " 1,000 "	104		37	1	33		3				67	55			2	10
1,000 " 5,000 "	51		47	2	45						4				3	1
5,000 " 10,000 "	11		7	2	5						4				2	2
10,000倍を超えるもの	12		6		6						6				5	1
合 計	1,889	6	1,382	131	198	32	343	1	650	27	501	245	0	2	12	242

(5) 屋外タンク貯蔵所の容量別施設数

令和4年4月1日現在

危険物の類別 タンクの 容量別	合 計	第 四 類										第 四 類 以 外 の 類
		小 計	原 油	ガ ソ リ ン	灯 油	軽 油	重 油	第 四 石 油 類	ア ル コ ー ル 類	その他		
										水 溶 性	非 水 溶 性	
100KL未満	90	88			16	2	46	4	3	4	13	2
100KL以上 500KL未満	35	35			2		26		2		5	
500 " 1,000 "	19 (19)	19 (19)		4 (4)			14 (14)				1 (1)	
1,000 " 5,000 "	44 (18)	44 (18)		5 (2)	12 (3)	7 (2)	11 (8)				9 (3)	
5,000 " 10,000 "	10	10		2			8					
10,000 " 20,000 "												
20,000 " 30,000 "												
合計	198 (37)	196 (37)		11 (6)	30 (3)	9 (2)	105 (22)	4	5	4	28 (4)	2

※()内は旧法タンクの内数

(6) 許可等の事務処理状況

令和3年度

製造所 等の別 区分	前 年 度 合 計	合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所						
				小 計	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	小 計	給 油	販 売		移 送	一 般	
														一 種	二 種			
許 可	設置	29	20	1	18	1	1				15	1	1	1				
	変更	138	93	1	42	1	19		4		18		50	42			3	5
完 成 検 査	設置	30	19		19	1			1		16	1	0					
	変更	122	93	1	41	1	18		4		18		51	40			4	7
仮 使 用	68	50		9		8		1				41	34			3	4	
小 計	387	275	3	129	4	46	0	10		67	2	143	117		0	10	16	
タンク 検 査	水張	7	11															
	水圧	3	1															
仮貯蔵・仮取扱	77	69																
煙火消費許可	2	10																
合 計	476	366																
廃止等	47	66		27			3	9		15		6	4				2	

(7) 危険物規制に関する届出等の事務処理状況

令和3年度

	合計	予防規程	保安監督者	軽微な変更	種類数量変更	譲渡引渡	用途廃止	名称等変更	休止・再開	許可取下げ等	再交付	火気使用工事	地下タンク等 在庫管理計画	防災規程	防災管理者	防災要員・ 資機材現況	防災業務	LPG設備工事
令和3年度	465	81	77	129	9	20	33	26	8	1	4	3	29	8	15	2	7	13
令和2年度	465	46	85	148	14	40	47	19	6		3		17	9	9	3	8	11

(8) 危険物施設の査察実施状況

令和3年度

		施設数		実施 施設数	不備指摘 のあった 施設数	総指摘 件数	
		査察種別					
合計		1,894		804	76	245	
製造所		6	2種	5	1	1	
貯 蔵 所	小計	1,381		465	36	48	
	屋内貯蔵所	130	2種	62	3	4	
	屋外タンク貯蔵所	198	1種	96	89	3	1
			2種	102	55		
	屋内タンク貯蔵所	35		21	1	2	
	地下タンク貯蔵所	351	3種	180	18	19	
	簡易タンク貯蔵所	1	2種	1			
	移動タンク貯蔵所	640	3種	34	11	22	
屋外貯蔵所	26	3種	23				
取 扱 所	小計	507		334	39	57	
	給油取扱所	249	2種	242	171	27	41
			3種	7	1		
	販売取扱所	1種		3種			
		2種	2	3種			
	一般取扱所	244	1種	13	10	4	16
2種			39	30			
3種			192	110	8		
移送取扱所	12	1種		12			

※危険物施設数は令和3年4月1日現在

(9) 八戸地区石油コンビナート等特別防災区域

この区域は、八戸市の中心市街地から北東へ約4km進んだところに位置し、市の中心部を流れる馬淵川と新井田川に挟まれた三角形の海浜地帯に所在している。

八戸地区が昭和39年に新産業都市に指定されて以来、大規模企業が進出して工業出荷額・貯蔵取扱量ともに増加し、東北有数の臨海工業地帯及び石油配分基地となった。

また、昭和51年には石油コンビナート等災害防止法の施行に伴い、石油コンビナート等特別防災区域に指定された。以下はこの地域の概要である。

ア 所在地

- イ) 八戸市大字河原木字宇兵エ河原 ロ) 八戸市大字河原木字海岸
- ハ) 八戸市大字河原木字遠山新田 ニ) 八戸市豊洲

イ 面積

1,692,038平方メートル

ウ 事業所数

第1種事業所 (4) 第2種事業所 (5) その他事業所 (9)

エ 防災体制

第1種事業所、第2種事業所及びその他事業所あわせて18事業所で構成する「八戸地区石油コンビナート等特別防災区域協議会」を設立し、共同防災体制をとっているもので、その拠点となる防災センターはこの区域の中央部に位置している。

防災センターには大型高所放水車、大型化学車と8名の専従防災要員を配備し、区域の防災に当たっている。

また、オイルフェンス展張船は船舶会社に委託し運用している。

オ 施設数及び貯蔵取扱量

製造所等の別		施設数	貯蔵数量(KL)
貯蔵所	屋内	10	665.61
	屋外タンク	92	212,408.10
	屋内タンク	9	155.30
	屋外	19	1,021.60
小計		130	214,250.61

製造所等の別		施設数	取扱数量(KL)
取扱所	給油	4	57.50
	一般	36	22,007.84
	移送	12	111,397.50
小計		52	133,462.84

合計	182	347,713.45
----	-----	------------

カ 危険物屋外タンク油種別貯蔵量及び基数

令和4年4月1日現在

油種 年	第1石油類		第2石油類		第3石油類		第4石油類		合計	
	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数	タンク 合計容量 (KL)	基数
令和2年	31,861.0	11	97,034.1	39	83,521.5	38	56.5	4	212,473.1	92
令和3年	26,225.0	10	108,694.1	41	77,432.5	37	56.5	4	212,408.1	92

地域防災

令和4年4月1日現在

○消防クラブ	
幼年消防クラブ	93 クラブ
少年消防クラブ	36 クラブ
女性消防クラブ	22 クラブ
○自主防火・防災組織	208 組織
○病院等救援組織	22 組織

1 事務執行の概要

(1) 八戸地域防災協会

当協会は、平成20年4月1日に消防外郭3団体が統合され、防火管理専門部会、消防設備専門部会、自衛消防専門部会の専門部会制をとりスタートした。令和元年度に地域を基盤として活動できるよう、各消防署の管轄区域を基本とした八戸部会、八戸東部会、三戸部会、五戸部会及びおいらせ部会の5つの部会に再編し、地域の防火防災思想の普及のため活動を積極的に展開している。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を制限される中、令和3年度の主な活動は、次のとおりである。

実施月日	活動内容	参加者数等	実施場所
4/21	理事会	24名	八戸消防本部
5/20	総会	83名	八戸プラザホテル プラザアーバンホール
5/24・25	甲種防火管理新規講習〔後援〕1回目	44名	八戸消防本部
5/26・27	甲種防火管理新規講習〔後援〕2回目	49名	八戸消防本部
6/21・22	甲種防火管理新規講習〔後援〕3回目	46名	八戸消防本部
6/23	甲種防火管理再講習〔後援〕1回目	54名	八戸消防本部
7/16	理事会	24名	八戸消防本部
8/25・26	甲種防火管理新規講習〔後援〕4回目	40名	八戸消防本部
10・11月	災害時要援護者支援事業（住宅用火災警報器設置）	52世帯 73個	八戸市 三戸町・おいらせ町
11/9	おいらせ部会研修会	20名	おいらせ町中央公民館
11/18	全体研修会 講師：青森県防災士会 八戸支部 館合 裕之 氏	94名	きざん八戸
11/18	令和3年 防災功労者防災担当大臣表彰伝達式	94名	きざん八戸
11/22	甲種防火管理再講習〔後援〕2回目	51名	八戸消防本部
11/24・25	甲種防火管理新規講習〔後援〕5回目	45名	八戸消防本部
11/29	乙種防火管理新規講習〔後援〕	17名	八戸消防本部
12/6・7	甲種防火管理新規講習〔後援〕6回目	47名	八戸消防本部
12/8・9	甲種防火管理新規講習〔後援〕7回目	51名	八戸消防本部
2月	理事会（書面議決）		

(2) 八戸地域幼年消防クラブ連絡協議会

当協議会は 93 の幼年消防クラブで組織され、所轄消防署所の協力のもと、クラブごとに行事・催しなど、幼児期の防火教育の大切さを認識して活発な活動を展開している。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を制限される中、令和 3 年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	活動内容	参加者数等		実施場所
		クラブ数	人数	
4/13	おいらせ町幼年防災パーク	3	52	おいらせ消防署
4/16	小中野ショッピングプラザ防災展	2	35	小中野ショッピングプラザ
4/19 ～20	ファイヤーキッズパーク	5	152	根城分遣所
6/11	役員会	11	11	八戸消防本部
10/12～ 11/16	防災フェスタ 2021 アトラクション撮影	19	554	八戸消防本部、各幼年消防クラブ保育園、幼稚園等
11/17	五戸地区幼年消防クラブ記念品贈呈式	8	146	五戸地区幼年消防クラブ
3/31	連絡協議会機関紙『幼年消防通信』発行			全クラブに送付
備考	※各クラブ年間計画に基づき、自主的な防火教育を行い防火意識の高揚を図った。			

(3) 八戸地域少年消防クラブ育成協議会

当協議会は、火災の予防及び警火思想の普及と少年・少女の教育に寄与することを目的として設立され、八戸地域で結成されている少年消防クラブ 36 クラブのうち、小学校・中学校・高等学校部会あわせて 33 クラブで組織されている。

昭和 53 年から毎年実施している「少年消防クラブリーダー研修会」は、令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。参加人員は延べ 2,638 名である。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を制限される中、令和 3 年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	部会種別	活動内容	参加者数等		実施場所
			クラブ数	人数	
4/11	小学校	春の火災予防運動街頭防火パレード (左比代少年消防クラブ)	1	11	小中野地区
4/12～18	全部会	春の火災予防運動期間 (各地区で防火広報)			管内一斉
4/14	中学校	道仏中学校消防クラブ防災訓練	1	50	道仏中学校
5/27		青森県幼少年女性防火委員会会議 (小杉会長)			青森県庁
6/18	全部会	役員会	9	9	八戸消防本部

8/4～10/11	小学校	軽可搬ポンプ操法訓練 (福地小学校少年消防クラブ)	1	10	福地小学校
8/15	小学校	夏休み防火パトロール (小舟渡少年消防クラブ)	1	15	階上町小舟渡地区全域
9/1	中学校	消防クラブ集会 (南部中学校少年消防クラブ)	1	88	南部中学校
10/7	小学校	少年消防図画コンクール表彰式 (道仏少年消防クラブ)	1	1	八戸消防本部
10/12	小学校	軽可搬ポンプ操法校内披露会 (福地小学校少年消防クラブ)	1	5	福地小学校
10/18～24	全部会	秋の火災予防運動期間 (各地区で防火広報)			管内一斉
10/20	中学校	八戸市立中沢中学校少年消防クラブ結成式	1	83	中沢中学校
11/4	中学校	八戸市立島守中学校少年消防クラブ結成式	1	17	島守中学校
11/29	中学校	八戸市立北稜中学校消防クラブ結成式	1	14	北稜中学校
12/12	全部会	合同研修会	11	32	八戸消防本部
12/25	小学校	歳末防火パトロール (小舟渡少年消防クラブ)	1	15	階上町小舟渡地区全域
備考	※各クラブ年間計画に基づき、自主的な防火教育を行い防火意識の高揚を図った。 ※秋の火災予防運動では、防火教室・防火映写会等を実施した。				

(4) 八戸地域女性消防クラブ協議会

女性消防クラブは、家庭における防火の分野で大きな割合を占める主婦等により組織されており、安全な地域社会を作るための防火意識の啓発に欠かせない存在となっている。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を制限される中、令和3年度の主な活動と参加者は次のとおりである。

実施月日	活動内容	参加者数等		実施場所
		クラブ数	人数	
4/11	春の火災予防運動街頭防火パレード (左比代女性消防クラブ)	1	13	小中野地区
4/12～18	春の火災予防運動期間に伴う防火広報 (扇田・上大町・下大町・川原町・中市・田中女性消防クラブ)	6	6	五戸・倉石・新郷地区
5/23	防災基礎講演会	3	3	アピオあおもり
5/27	青森県幼少年女性防火委員会女性防火部会会議 (奥田会長)			青森県庁
5/27	青森県幼少年女性防火委員会会議 (奥田会長)			青森県庁
6/27	令和3年度八戸市総合防災訓練参観 (奥田会長)			長根屋内スケート場他
7/9	理事会	8	9	八戸消防本部
8/12～16	お盆に係る火災予防広報 (扇田・博労町・ひばり野・中市・田中女性消防クラブ)	5	5	五戸・倉石・新郷地区

8/15	お盆に係る火災予防広報 (小舟渡女性消防クラブ)	1	10	階上町小舟渡地区
9/30	五戸地区女性消防クラブ連絡協議会 役員会 【書面議決】			
10/18~24	秋の火災予防運動期間に伴う防火広報 (扇田・蛭川・豊間内・浅水・中市・田中女性消防 クラブ)	6	6	五戸・倉石・新郷地区
11/11	研修会及び防災フェスタ映像集家庭あんしん音頭 撮影	10	30	八戸消防本部
12/1	北海道・東北ブロック女性防火クラブ連絡協議会 幹部地域研修会 (奥田会長)			福島県
12/5	地域防災力向上シンポジウムin青森県2021	5	5	ウェディングプラザアラスカ
12/25	歳末防火パトロール (小舟渡女性消防クラブ)	1	10	階上町小舟渡地区
3/16	五戸地区女性消防クラブ連絡協議会 役員会	8	8	五戸消防署
3/28	令和3年度青森県消防功労表彰式 (田中女性消防クラブ)	1	2	ホテル青森

2 各組織結成状況

(1)各消防クラブ

令和4年4月1日現在

区分 市町村別	幼年消防 クラブ		少年消防クラブ								女性消防 クラブ		合 計	
			小学校				中学校		高等学校					
	クラブ 数	クラブ 員数	学校		町内		クラブ 数	クラブ 員数	クラブ 数	クラブ 員数	クラブ 数	クラブ 員数	クラブ 数	クラブ 員数
			クラブ 数	クラブ 員数	クラブ 数	クラブ 員数								
八戸市	56	2,091	1	131	9	68	5	149	4	112	9	120	84	2,671
三戸町	4	80	0	0	1	10	0	0	0	0	0	0	5	90
五戸町	7	155	2	79	0	0	3	137	0	0	7	79	19	450
田子町	3	33	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	4	36
南部町	4	87	1	36	0	0	2	186	0	0	0	0	7	309
階上町	4	184	0	0	3	46	1	50	0	0	2	20	10	300
新郷村	1	18	1	12	0	0	1	42	0	0	1	18	4	90
おいらせ町	14	282	0	0	0	0	1	195	0	0	3	22	18	499
小 計	93	2,930	5	258	14	127	13	759	4	112	22	259	151	4,445
合 計	93クラブ 2,930人		19クラブ 385人				13クラブ 759人		4クラブ 112人		22クラブ 259人		151クラブ 4,445人	

(2) 自主防火・防災組織

令和4年4月1日現在

市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	計
組織数	68	14	8	28	39	19	0	32	208
人員	3,328	2,620	169	1,492	3,325	7,206	0	2,878	21,018

(3) 病院等救護組織

令和4年4月1日現在

市町村別	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	計
組織数	8	2	3	0	6	2	0	1	22
人員	112	35	53	0	47	42	0	12	301

警防・救助

令和3年中消防隊活動状況

○火災	110件	延人員	2,265名
○救助	68件	延人員	1,113名
○風水害等	64件	延人員	276名
○警戒巡回	454件	延人員	3,716名
○救急支援	2,487件	延人員	7,107名

1 事務執行の概要

○ 出動状況

令和3年の火災発生件数は110件で、前年と比較すると4件の増加となり、救助事故件数は68件で、前年と比較すると1件の増加となった。

また、昨年の国内における災害状況を見ると、全国各地で最大震度5弱以上の地震が頻発し、7月に静岡県、神奈川県を中心とした豪雨災害、8月には九州、北陸、中国地方等、各地で大雨による自然災害が多発し、甚大な被害をもたらした。

(消防隊活動状況)

令和3年

	総計	火災	救助	風水害	誤報	警戒巡回	救急支援
回数	6,360	110	68	64	79	454	2,487
延人員	23,257	2,265	1,113	276	749	3,716	7,107
	捜索	火災調査	警防調査	広報指導	予防査察	その他 災害※1	
回数	6	96	1,198	220	1,261	317	
延人員	93	299	3,068	586	2,773	1,212	

(※1の内訳は調査、危険物漏洩、ガス漏れ等の災害出動)

○ 緊急消防援助隊

当消防本部の登録部隊は、令和4年4月1日現在、都道府県指揮隊1隊(1台5名)、消火小隊10隊(10台50名)、救助小隊3隊(3台15名)、救急小隊3隊(3台9名)、後方支援小隊2隊(2台6名)、大規模危険物火災等対応小隊3隊(3台6名)及び特殊装備小隊1隊(1台5名)の計23隊(23台96名)である。

○ 救助概要

令和3年中の救助出動件数は、68件(前年67件)で、前年より1件増加した。

事故種別ごとにみると火災7件(前年4件)、交通事故28件(前年42件)、水難事故13件(前年8件)、機械による事故4件(前年2件)、建物等による事故4件(前年3件)、その他が12件(前年9件)であった。

また、救助人員は47名で前年より10名増加した。

(1) 出動状況

ア 事故種別救助出動及び活動状況

令和3年中

事故種別		火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	計
救助出動件数		7	28	13	0	4	4	0	0	12	68
救助活動件数		7	20	10	0	3	4	0	0	7	51
救助人員		0	23	9	0	3	5	0	0	7	47
消防職員	出動人員	191	507	291	0	68	54	0	0	254	1,365
	活動人員	38	180	188	0	42	24	0	0	121	593
1件あたりの活動人員		5.4	9.0	18.8	0	14.0	6.0	0	0	17.3	11.6

イ 救助出動件数、活動件数及び救助人員の推移

(△は減少)

区分	救助出動件数		救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率(%)	件数	対前年増減率(%)	人員	対前年増減率(%)
H29年	78	△ 13.3	52	△ 7.1	59	7.3
H30年	84	7.6	56	7.7	64	8.5
R元年	76	△ 9.5	50	△ 10.7	52	△ 18.8
R2年	67	△ 11.8	37	△ 26.0	37	△ 28.8
R3年	68	1.5	51	37.8	47	27.0

○ 訓練

(1) 消防救助技術各大会

ア 陸上の部

県大会予選を兼ねた選考会を5月31日に実施した。延べ67名の隊員が7種目で訓練成果を披露し、21名の隊員が県大会へ駒を進めた。第49回消防救助技術青森県大会では、障害突破1チームが東北指導会、はしご登はんが全国大会への出場権を獲得した。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せない状況であり、全国消防協会では総合的に判断した結果、第49回全国消防救助技術大会及び東北地区支部消防救助技術指導会は中止となった。

イ 水上の部

八戸市南郷屋内温水プール及び階上町町民プールにおいて、4月から5種目10名の隊員が訓練に励み、第49回東北地区支部消防救助技術指導会に出場予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い指導会は中止となった。

大会名	場所	実施月日
第49回消防救助技術青森県大会出場に係る選考会	八戸消防署	5月31日
第49回消防救助技術青森県大会 障害突破	青森地域広域事務組合 東消防署 横内分署	6月4日
第49回消防救助技術青森県大会 本大会	青森県消防学校	6月21日
第49回東北地区支部消防救助技術指導会 水上の部	宮城県総合運動公園総合プール	※中止
第49回東北地区支部消防救助技術指導会 陸上の部	宮城県消防学校	※中止
第49回全国消防救助技術大会 陸上及び水上の部	北九州市 勝山公園、グローバル マーケットアクアパーク桃園	※中止

(2) 国際消防救助隊教育訓練 実技訓練(11月19日)

国際消防救助隊登録隊員6名を含む八戸消防選抜救助隊の知識向上と技術練磨及び体力向上を図るため、五戸消防署に於いて、マグニチュード8.0の強い地震が発生、同時多発的な災害により甚大な被害を受け、死者、負傷者が多数発生しているとの想定で訓練を実施した。

(3) 令和3年度国際消防救助隊の連携訓練(12月7日から9日まで)

国際消防救助隊の更なる活動能力の充実を図るため、千葉市消防総合センターに於いて、千葉市消防局及び国際消防救助隊登録本部が集結して行われ、当消防本部からは隊員1名が参加した。

訓練は、海外被災地での国際緊急援助活動に備え、国際標準化された都市型搜索救助技術を盛り込んだ基礎訓練及び応用訓練が実施された。

(4) 緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練(11月13日)

令和3年度は、北海道釧路市を主会場とし、千島海溝周辺の震源とする最大震度7の地震が発生したという想定のもと、大規模災害に対する対応力の強化、受援体制及び消防相互応援体制の強化を重点事項と位置付け、連携活動能力の向上を図ることを目的とし訓練が実施された。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模が縮小され、実動訓練は北海道隊のみが行い、他県は情報伝達訓練を行った。

(5) 青森県総合防災訓練(※中止)

令和3年度は五所川原市、中泊町を主会場とし、当消防本部から宿営訓練に救助小隊5名、後方支援小隊6名、実動訓練には救助小隊5名が参加予定であったが、下北、上北地域における8月9日からの大雨災害対策及び八戸沖外国貨物船座礁に係る災害警戒のため中止となった。

(6) 潜水士指名隊員に対する訓練(4月から11月)

毎年実施している指名隊員の訓練は4月から11月までの期間で、所属毎に計画した訓練を八戸港(恵比須浜地区)、1号埠頭河原木第2船溜まり(ポートアイランド)及び百石漁港に於いて、各隊員が4回ずつ実施した。

また、潜水士免許取得3年以下の職員を対象に、種市高校潜水プールに於いて訓練を実施した。

(7) 中訓練(10月、11月)

各署隊員における警防活動技術の向上及び部隊の効果的な運用を図るため、多種多様化する災害に対応するための様々な想定を署管内毎に設定し、実践的な訓練を実施した。

○ 研修

(1) 青森県防災航空隊と八戸広域消防との連携研修会（※中止）

令和3年度は、林野火災における防災ヘリとの中継送水、燃料搬送及び燃料補給等、陸上部隊による支援活動の連携確認、協力体制強化を図ることにより、災害時において円滑な活動を実施することを目的とした訓練を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となった。

(2) 警防研修会（※中止）

令和3年度は、圧縮空気泡消火装置（CAFS）について、株式会社モリタから講師を招き、座学及び実技講習を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となった。

(3) 海上自衛隊潜水業務研修（※中止）

水難救助現場で安全な活動を行うため、海上自衛隊大湊総監部の水中処分隊訓練に2名の隊員を派遣する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となった。

(4) 国際消防救助隊セミナー(2月16日から18日まで)

令和3年度は、オンライン研修により開催され、隊員1名が参加し各種講義が行われた。

JDR救助チームの最新動向等に加え、基本手技の確認、習熟、各種訓練等の事例発表が行われたほか、各小隊毎のシミュレーション訓練により、海外被災地での対処能力の向上、活動内容及び留意点の共有が図られた。

(5) 全国消防救助シンポジウム(12月13日)

第24回全国消防救助シンポジウムは、会場参加及びオンライン研修により開催された。

東京都中央区の銀座ブロッサム中央会館を会場とし開催され、職員3名が会場へ、17名がオンラインにより参加した。

日本の実情に合わせた要救助者及び救助者の安全を守る救助方法について、「要救助者と救助者の安全を守る火災時の救助活動」のテーマのもと、実災害からの教訓や効果的な教育訓練、最新の知見を踏まえた情報の共有により、今後起こりうる火災事案での受傷者を減らすための危機回避能力の向上が図られた。

○ 車両配置、備品関係

(1) 車両の配置

車両整備計画に基づき、消防本部の多目的庁用車、三戸消防署の指揮車、名川分署の水槽付消防ポンプ自動車（CD-II型）及び西分遣所の広報車を更新配備した。

八戸市消防団車両については、水槽付消防ポンプ自動車を南郷第1分団1班、小型動力ポンプ付積載車を是川分団1班、上長分団7班へ更新配備した。

(2) 装備品の配備

装備品については、墜落制止用器具（フルハーネス型）を各署所へ配備し、油圧救助資機材を八戸東消防署、階上分署へ配備、空気呼吸器ボンベを10本更新し各署所へ配備した。

○ 消防水利の整備

広域圏内の消防水利は、消火栓は6基増加、防火水槽は2基増加し、総数6,510基となった。

2 救助統計

(1) 市町村別救助出動件数

市町村別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	計
八戸市	6	17	12		2	3			5	45
三戸町		5							1	6
五戸町	1	1			1				2	5
田子町									1	1
南部町		1	1		1					3
階上町		2								2
新郷村									3	3
おいらせ町		2				1				3
計	7	28	13		4	4			12	68

(2) 時間別救助出動件数

種別 時間別	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他	計
00:00~01:00	1									1
~02:00										
~03:00										
~04:00	1									1
~05:00									1	1
~06:00		1	1							2
~07:00		2	1							3
~08:00		1			1	1			1	4
~09:00		4	1						1	6
~10:00		1								1
~11:00	1	4	5			1			2	13
~12:00		1	1		1					3
~13:00										
~14:00	1	3	2							6
~15:00		2	1						4	7
~16:00		1							1	2
~17:00	2	1	1			1				5
~18:00	1	4			1				2	8
~19:00										
~20:00										
~21:00										
~22:00		1								1
~23:00		2			1	1				4
~24:00										
不明										
計	7	28	13		4	4			12	68

3 消防車両等配置状況

令和4年4月1日現在

車両別 署所別	消防ポンプ										消防用車両										その他								
	合計	消防ポンプ車	水槽付消防ポンプ車	化学車	屈折梯子車	梯子車	大型高所放水車	大型化学車	泡原液搬送車	救助工作車	救急車	高規格救急車	災害対策車	指揮車	広報査察車	水利点検車	資機材搬送車	支援車	総指揮車	地震体験車	消防隊員輸送車	多目的輸送車	非常用消防ポンプ車	非常用水槽付消防ポンプ車	非常用救助工作車	非常用救急車	訓練指導車	多目的広報車	ボートトレーラー
合計	87	11	13	2	1	1	1	1	3	10	6	0	9	7	1	3	1	1	1	1	0	2	3	0	4	0	1	2	1
消防本部	9												4	1			1	1								1		1	
八戸消防署	14	1	1			1			1		1		1	2		2			1	1								1	1
河原木分署	5			1			1	1	1	1																			
南郷分遣所	2		1									1																	
尻内分遣所	3	1								1													1						
桔梗野分遣所	2		1																			1							
根城分遣所	4			1						1					1							1							
八戸東消防署	9	1	1		1				1		1		1	1		1												1	
鮫分署	3		1							1												1							
階上分署	3	1	1							1																			
小中野分遣所	1		1																										
三戸消防署	5	1	1						1		1		1																
名川分署	4	1	1							1																1			
田子分署	4	1	1							1				1															
福地分遣所	3	1								1				1															
五戸消防署	5	1	1								1		1													1			
西分遣所	3		1							1				1															
おいらせ消防署	6	1	1								1		1									1		1					
北分遣所	2	1								1																			

4 組合車両一覧表

令和4年4月1日現在

所属	車両番号	種別	車番	車名	型式	登録年月日	ポンプ種別	規格	備考
本部	1	総指揮車	558	トヨタ	TA-GXS12	H14.8.6			カーナビ
本部	2	指揮車	4465	トヨタ	CBA-AZT246W	H17.9.20			4WD カーナビ ETC
本部	3	指揮車	7640	トヨタ	DBA-ZRR85G	H26.12.5			4WD カーナビ ETC
本部		広報車	551	ダイハツ	EBD-S331V	H27.8.19			4WD ドライブレコーダー
本部	指揮1	指揮車	9601	トヨタ	3BF-TRH226S	R3.3.16			4WD カーナビ ドライブレコーダー
本部	4	指揮車	5730	日産	DBA-NC25	H21.3.16			4WD カーナビ ETC
本部		多目的庁用車	6892	トヨタ	3BE-NCP165V	R3.10.13			4WD ドライブレコーダー
本部	救急16	高規格救急車	6931	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.9.19			4WD 非常用 カーナビ ETC
本部	支援1	支援車	695	日野	BDG-FQ1EWYG	H23.3.11			カーナビ ETC
八戸	8	指揮車	7637	トヨタ	CBA-TRJ150W	H26.11.28			4WD カーナビ
八戸	9	普通ポンプ車	7686	日野	TKG-XZU685M	H27.2.10	日機	A-2	4WD ドライブレコーダー
八戸	10	水槽付ポンプ車	998	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H28.2.12	モリタ	A-2	4WD CAFS ドライブレコーダー
八戸	12	はしご車	1437	日野	KC-PR4FFDF	H9.12.10	モリタ	A-2	地上高41m
八戸	3	防火広報車	3697	日産	KK-CWMGE25	H15.12.18			4WD カーナビ
八戸	41	資機材搬送車	3565	日野	KK-XZU382M	H15.9.26			4WD クレーン2.33t 垂直パワーゲート
八戸	43	資機材搬送車	3348	マツダ	TC-SYE 4 T	H15.8.6			水難救助資機材搬送車
八戸	救急32	高規格救急車	9513	トヨタ	3BF-TRH226S	R2.12.15			4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー
八戸	救助1	救助工作車	1050	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H28.11.16			4WD クレーン2.9t ウインチ5t カーナビ ドライブレコーダー
八戸	42	消防隊員輸送車	7634	日産	ABG-DJW41	H26.11.27			29人乗り カーナビ
八戸	45	地震体験車	7285	三菱ふ	TKG-FEB80	H25.10.3			
八戸		消防用自動二輪車	4999	ヤマハ	G-312F	H23.12.2			
八戸		ボートトレーラー	598	組立	組立	R1.10.10			
八戸		広報車	721	ダイハツ	EBD-S331V	H30.10.16			4WD
河原木	21	化学車	294	いすゞ	KK-FSS33G4J	H15.10.15	日機	A-2	4WD 積載水2m ³ 薬剤0.5m ³
河原木	救急13	救急車	8258	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.10.24			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
河原木	22	大型高所放水車	501	日野	PK-FH2PLJA	H19.3.15	日機	A-1	地上高23m カーナビ
河原木	23	大型化学車	558	日野	BDG-FH1ALXA	H20.2.19	日機	A-1	薬液2m ³ カーナビ
河原木	24	泡原液搬送車	366	いすゞ	PJ-FTR34F4	H17.1.25	モリタ		薬液4m ³
南郷	26	水槽付ポンプ車	1422	日野	KK-FDIJGDA	H12.9.1	モリタ	A-2	積載水1.5m ³ ドライブレコーダー
南郷	救急6	高規格救急車	8504	トヨタ	CBF-TRH226S	H29.8.10			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
尻内	17	普通ポンプ車	7701	日野	TKG-XZU685M	H27.2.20	モリタ	A-2	4WD カーナビ
尻内	救急12	救急車	7254	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.10.18			4WD カーナビ ETC
尻内	94	水槽付ポンプ車	1252	三菱ふ	KC-FK618GZW	H7.12.20	日機	A-2	積載水2m ³ 非常用
桔梗野	19	水槽付ポンプ車	644	日野	BDG-GX7JGWA	H22.2.12	モリタ	A-2	4WD 積載水2m ³
桔梗野	93	普通ポンプ車	3528	三菱ふ	KK-FG73ED	H15.9.18	モリタ	A-2	4WD 非常用
根城	15	化学車	739	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H24.2.22	日機	A-2	4WD 積載水1.5m ³ 薬剤0.5m ³
根城	救急1	高規格救急車	9820	トヨタ	3BF-TRH226S	R3.12.16			4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー
根城	40	水利点検車	4519	いすゞ	KC-NKR66GN	H9.3.21	モリタ		積載水2m ³
根城	91	普通ポンプ車	209	三菱ふ	KC-FG538D	H11.7.28	モリタ	A-2	4WD 非常用
東	60	指揮車	6697	日産	DBA-NT31	H24.2.13			4WD カーナビ
東	61	普通ポンプ車	9253	日野	2KG-XZU685M	R2.2.12	長野	A-2	4WD 積載水1.3m ³ ドライブレコーダー
東	62	水槽付ポンプ車	844	日野	SDG-GX 7 JGAA改	H26.2.17	日機	A-2	4WD 積載水2m ³ ドライブレコーダー
東	63	資機材搬送車	7072	トヨタ	TKG-XZU675	H25.2.25			4WD
東	64	屈折はしご車	1285	日野	2PG-FH1AGA改	R3.3.26	日機	A-1	地上高25m
東	救助2	救助工作車	317	日野	Kk-GX1JGEA	H16.1.29			4WD クレーン2.9t 照明2KW×2個 カーナビ ドライブレコーダー
東	救急31	高規格救急車	9819	トヨタ	3BF-TRH226S	R3.12.16			4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー

所属	車両番号	種別	車番	車名	型式	登録年月日	ポンプ種別	規格	備考
東		広報車	603	ダイハツ	LE-S210V	H16.11.5			4WD
東		ボートトレーラー	536	組立	組立	H28.6.21			
鮫	68	水槽付ポンプ車	147	日野	KK-GDIJGDA	H13.9.7	日機	A-2	積載水2m ³
鮫	救急2	救急車	8316	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.12.27			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
鮫	95	水槽付ポンプ車	25	日野	KC-GDIJGDA改	H11.7.28	日機	A-2	積載水2m ³
階上	75	普通ポンプ車	2256	三菱ふ	KK-FG53ED	H13.8.27	モリタ	A-2	4WD
階上	76	水槽付ポンプ車	1058	日野	SDG-GX7JGAA改	H29.1.16	モリタ	A-2	4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー 積載水2m ³
階上	救急7	高規格救急車	9913	トヨタ	3BF-TRH226S	R4.3.24			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
小中野	73	水槽付ポンプ車	85	日野	KK-GDIJGDA	H12.8.18	日機	A-2	積載水2m ³
三戸	30	指揮車	9857	トヨタ	6BA-MXAA54	R4.1.28			4WD カーナビ ドライブレコーダー
三戸	31	普通ポンプ車	5661	日野	BDG-XZU378M	H21.1.13	日機	A-2	4WD カーナビ ドライブレコーダー
三戸	32	水槽付ポンプ車	986	日野	SDG-GX7JGAA改	H27.12.15	モリタ	A-2	4WD ドライブレコーダー
三戸	救助3	救助工作車	692	日野	BDG-GX7JGWA	H23.3.4	日機		4WD クレーン2.9t 照明2KW×2個 カーナビ
三戸	救急3	高規格救急車	6720	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.2.29			4WD カーナビ
名川	37	普通ポンプ車	4580	いすゞ	PB-NKS81N	H17.12.22	ドライケミカル	A-2	4WD カーナビ
名川	38	水槽付ポンプ車	1337	いすゞ	2PG-7001235	R4.3.23	日機	A-2	4WD カーナビ ドライブレコーダー 積載水2m ³
名川	救急4	高規格救急車	9914	トヨタ	3BF-TRH226S	R4.3.24			4WD カーナビ ドライブレコーダー ETC
名川	救急18	救急車	4967	トヨタ	CBF-TRH226S	H19.1.26			4WD 非常用 カーナビ
田子	35	普通ポンプ車	9252	日野	2KG-XZU685M	R2.2.12	長野	A-2	4WD 積載水1.5m ³ カーナビ ドライブレコーダー
田子	36	水槽付ポンプ車	236	いすゞ	KK-FSS33G4J	H15.2.7	日機	A-2	4WD 積載水2m ³
田子	救急10	救急車	7145	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.4.26			4WD カーナビ
田子		広報車	725	ダイハツ	EBD-S331V	H30.10.18	長野		4WD
福地	39	普通ポンプ車	4122	いすゞ	PB-NKS81N	H16.12.17	日機	A-2	4WD カーナビ
福地	救急9	救急車	8257	トヨタ	CBF-TRH226S	H28.10.21			4WD カーナビ ドライブレコーダー
福地		広報車	723	ダイハツ	EBD-S331V	H30.10.18			4WD
五戸	50	指揮車	6329	トヨタ	DBA-ACA33W	H22.12.27			4WD
五戸	51	普通ポンプ車	5643	日野	BDG-XZU378M	H20.12.19	日機	A-2	4WD カーナビ
五戸	52	水槽付ポンプ車	1127	日野	2KG-GX2ABA	H30.2.23	日機	A-2	4WD 積載水2m ³ カーナビ ドライブレコーダー
五戸	救急5	高規格救急車	6734	日産	CBH-FPWGE50改	H24.3.13			4WD カーナビ ドライブレコーダー
五戸	救急17	救急車	5717	トヨタ	CBF-TRH226S	H21.3.11			4WD 非常用 ETC
西	55	水槽付ポンプ車	1181	日野	2KG-GX2ABA	H31.3.14	長野	A-2	4WD 積載水2m ³ カーナビ ドライブレコーダー
西	救急11	救急車	7251	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.10.11			4WD カーナビ
西		広報車	902	トヨタ	3BD-S331M	R4.3.3			4WD
おいらせ	80	指揮車	8917	日産	DBA-NT32	H30.11.20			4WD カーナビ ドライブレコーダー
おいらせ	81	普通ポンプ車	8012	日野	TKG-XZU685M	H28.2.5	日機	A-2	4WD ドライブレコーダー
おいらせ	82	水槽付ポンプ車	1178	日野	2KG-GX2ABA	H31.2.19	日機	A-2	4WD 積載水2m ³ カーナビ ドライブレコーダー
おいらせ	救急8	高規格救急車	9219	トヨタ	CBF-TRH226S	R1.12.19			4WD カーナビ ETC ドライブレコーダー
おいらせ	92	水槽付ポンプ車	1353	日野	KC-GDIJGDA改	H9.2.18	日機	A-2	積載水2m ³ 非常用 ドライブレコーダー
おいらせ	救急15	救急車	6940	トヨタ	CBF-TRH226S	H24.9.27			4WD 非常用 カーナビ ドライブレコーダー
北	85	普通ポンプ車	7685	日野	TKG-XZU685M	H27.2.10	日機	A-2	4WD カーナビ ドライブレコーダー
北	救急14	救急車	7733	トヨタ	CBF-TRH226S	H25.4.26			4WD カーナビ ドライブレコーダー

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名		合計	署所別現存数																	
				八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北
一般救助用	カギ付梯子	アルミ	15		1	2	1	1	1	2	2	1	1	1		1				1	
		チタン	11	3						2				1	1	1		1	1	1	1
	三連梯子	鋼製	13	1			1	2	1	1		1		1	1		1	1		1	1
		チタン	21	2	1	1	1		1	2	2	1	1	2	1	2		1	1	2	
	金属製折畳み又はワイヤー梯子		2	1						1											
	空気式救助マット		2	1						1											
	救命索	レスキューショット	2							1										1	
		発射銃M3	3	1						1										1	
		発射銃M300	3	1									1				1				
		発射砲	1							1											
	サバイバースリング又は救助用縛帯		36	6			1	1		5	2	2	1	4	1	1	1	4	2	5	
	平担架		2	1						1											
	カラビナ	標準	234	20	19	10	17	15	10	20	8	10	12	23	10		10	13	10	21	6
		3t	79	5		6	4	5	4	7		3		12	5			7	5	11	5
	滑車	シングル	15		2	1	1	1	3	1	1	1	1	2			1				
ダブル		17		1	1		1	1	4	2		1	1			1	1	1	1	1	
動滑車		65	5	2			2	2	6	4	7	2	7	4		2	5	4	10	3	
重量物排除用	油圧ジャッキ		7			1	1	3	1				1								
	油圧スプレッダー		6	1		1		1				1		1	1						
	可搬ウインチ		10	3			1			2				1		1		1		1	
	マンホール救助器具		5	1						1				1			1			1	
切断用器具	油圧切断機		4				1	1				1								1	
	電動鋸		13	2		1				1		1		2	2	1		2		1	
	エンジンカッター		23	3		1	1	2	1	2	1	1		3	1	1		2	1	2	1
	ガス溶断器		2	1						1											
	チェーンソー		26	4	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	3	1
	鉄線カッター		50	6	4	2	5	1	2	6	3	2	1	5	1	3	3	3	2	1	
破壊用器具	万能斧		86	9	7	2	5	2	5	8	4	5	2	9	5	5	3	5	2	6	2
	ハンマー		38	4	3	1	2	3	2	3	2	2	1	3	2	2	1	2	1	3	1
	携帯用コンクリート破壊器具		5	1										1		1		1		1	

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名		合計	署所別現有数																		
				八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北	
検知測定器具	理研		2										2									
	ドレーゲル	2500	10	2	1	1	1					1	1				1		1	1		
		5000	5	1						1						1		1				1
		5600	12	2					1	1	1		1	1	1	1		1	1	1		
	有毒ガス測定器		1	1																		
放射線測定器		4	1										3									
呼吸保護用	空気呼吸器 ドレーゲル	29.4MPa	51	5	6		1		4	6			2	7	3		3	7		7		
	空気呼吸器 シゲマツ	14.7MPa	2														2					
		29.4MPa	59	9	2	4	5	4	1	8	5	6	3	4		3					2	3
	空気呼吸器 spasciani	29.7MPa	8													4				4		
隊員保護用	耐電手袋		72	15	4	4	3	4	4	4	4			2	2		2		5	10	9	
	防塵メガネ		3											3								
	携帯警報器		30	10						5		5						5		5		
	防毒マスク		37	5	3	5			5	3	3					3		5		5		
	化学防護服（陽圧型）		30	10						8				4				4		4		
	化学防護服（陽圧型以外）		123	7	3		2	3	8	34	9	4	3	4	10	4	3	11	9	9		
	防毒衣		18		4			3	2		2			2			2					3
	耐熱服		14		8					6												
	放射線防護服		8	5					3													
	放射線測定器 個人線量計		32	10						17				5								
器具 除染用	除染シャワー		1	1																		
	除染剤散布器		1	1																		
器具 搜索用	簡易画像探査機		1										1									

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名	合計	署所別現有数																	
			八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ	北
水難救助用	潜水器具一式	26	11						11				2						2	
	バランスングジャケット	28	14						12										2	
	救命胴衣	130	14	6	5	7	5	9	5	8	8	5	10	5	8	5	5	5	11	9
	救命浮環	63	5	2	1	6	1	4	6	4	5	2	2	1	4	1	5	4	5	5
	浮標	6	4						2											
	救命ボート	4	2						2											
	船外機	4	2						2											
	水中無線機	1	1																	
	水中時計	4	2						2											
	水中ライト	17	9						8											
山岳救助器具	登山用具一式	10									5							5		
	バスケットストレッチャー	22	2	1	1	1	2	1	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	
放水機材	ジェットシューター	129	10	4	8	7	5	4	10	10	8	3	13	5	9	3	10	5	10	5
	インパルス消火システム	2	2																	
	二連放水銃	1				1														
	フォッグガン	20		2	1	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1			2	
	発砲管鎗	36	2	5	2		4	4	1	3	3	2	1		2	2	3		1	1
	クアドラノズル等(ガンタイプ)	84	12	2	2	4	4	4	10	4	4	2	2	4	6	2	6	4	8	4
	泡ノズルアタッチメント	9						2	2		1			1			1	1	1	
	ウォーターチャージャー	7	1			1							1		1		1		1	1
その他	投光器一式	68	7	7	2	4	4	3	5	4	4	2	5	4	3	2	3	1	6	2
	携帯投光器	21	10										1				5		5	
	携帯無線機	51	5	3	2	2	1		8	2	3	1	5	3	3	2	4	2	3	2
	応急措置用セット	5	1						4											
	車両移動器具	14	4						2				4				2		2	
	充電機 24V	7	1	1	1							1		1						2
	スモークマシーン	3	2						1											

5 主要資機材配置状況

区分	装備品名	合計	署所別現有数																
			八戸	河原木	南郷	尻内	桔梗野	根城	東	鮫	階上	小中野	三戸	名川	田子	福地	五戸	西	おいらせ
重量物排除用	マット型空気ジャッキ式	3	1						1				1						
	大型油圧スプレッダー	3	1						1				1						
	救助用支柱器具	3	1										2						
	チェーンブロック	2							1				1						
切断用器具	空気鋸	3	1						1				1						
	大型油圧切断機	4	1						2				1						
	空気切断機	4	1						1				2						
	コンクリート鉄筋切断用チェーンソー	1	1																
破壊用器具	削岩機	3	1						1				1						
	ハンマドリル	3	1						1				1						
呼吸保護用器具	酸素呼吸器	5	5																
	簡易呼吸器	2	2																
	防塵マスク	7	5						2										
	送排風機	1	1																
検知測定用器具	耐電衣	12	5						5				2						
	耐電ズボン	12	5						5				2						
	耐電長靴	12	5						5				2						
救助その他の器具	緩降機	3	2						1										
	発電機	5	2						1				2						
高度救助器具	画像探査機	1	1																
	地中音響探知機	1	1																
	熱画像直視装置	3	1									1			1				
	夜間用暗視装置	1	1																
	地震警報機	1	1																
	電磁波探査装置	1	1																
	二酸化炭素探査装置	1	1																
水中探査装置	1	1																	

6 市町村別消防水利設置状況

令和4年4月1日現在

市町村名	公・私	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	合計
総計	公設	3,405	415	558	225	726	401	180	440	6,350
	私設	106	5	6	2	10	8	0	23	160
計	公設	2,843	293	330	208	479	314	85	332	4,884
	私設	76	5	5	2	10	8	0	22	128
50	公設		5			1				6
	私設					3				3
75	公設	334	132	150	68	170	108	44	66	1,072
	私設	18	1	1	2	4	2		7	35
100	公設	1,268	91	114	69	196	157	27	70	1,992
	私設	36	2	4		3	6		14	65
125	公設	2	12		6	11				31
	私設									0
150	公設	666	31	53	38	79	43	14	78	1,002
	私設	18	2						1	21
200	公設	314	18	12	16	21	3		78	462
	私設	2								2
250	公設	136	3	1	11	1			31	183
	私設	2								2
300	公設	78	1						5	84
	私設									0
350	公設	16					3			19
	私設									0
400	公設	22							4	26
	私設									0
450	公設	4								4
	私設									0
500	公設	3								3
	私設									0
計	公設	562	122	228	17	247	87	95	108	1,466
	私設	30	0	1	0	0	0	0	1	32
100m ³ 以上	公設	9				1		1		11
	私設	3								3
60m ³ 以上	公設	3	6	3	2	17				31
	私設	1								1
40m ³ 以上	公設	508	73	200	14	195	83	84	81	1,238
	私設	20		1					1	22
20m ³ 以上	公設	42	29	21	1	26	3	10	14	146
	私設	6								6
20m ³ 未満	公設		14	4		8	1		13	40
	私設									0

通信指令

	令和3年
○119番受付件数	16,155件
○一日平均受付件数	44.2件
	令和4年4月1日現在
○有線回線	274回線
○基地局	9局
○車載型移動局(デジタル)	79局
○携帯移動局(デジタル)	74局
○携帯移動局(アナログ署活系)	168局

1 119番受付回数

令和3年中における119番受付回数は、16,155回で、前年度に比べ343回増加し、1日平均の受付回数は44.2回であった。

令和3年

種 別	受 付 回 数				合 計
	一般加入 電話	携 帯 電 話	I P 電 話	駆 け っ け	
火 災	11 回	73 回	12 回	0 回	96 回
救 急	3,233 回	4,742 回	3,154 回	0 回	11,129 回
救 助	3 回	32 回	8 回	0 回	43 回
そ の 他 の 災 害	22 回	90 回	14 回	0 回	126 回
続 報	92 回	267 回	90 回	1 回	450 回
1 1 0 番	14 回	74 回	7 回	0 回	95 回
通 報 訓 練	679 回	196 回	977 回	2 回	1,854 回
間 違 い	156 回	301 回	57 回	0 回	514 回
いたずら・虚偽通報	0 回	4 回	3 回	0 回	7 回
無 音 状 態	75 回	338 回	38 回	0 回	451 回
問 い 合 せ	258 回	431 回	123 回	1 回	813 回
病 院 紹 介	20 回	57 回	17 回	0 回	94 回
回 線 試 験	182 回	46 回	26 回	42 回	296 回
圏 外 通 報	2 回	52 回	6 回	0 回	60 回
そ の 他	34 回	60 回	28 回	5 回	127 回
合 計	4,781 回	6,763 回	4,560 回	51 回	16,155 回

2 指令センター内の通信設備

指令センター内の通信設備及びその付属・関連機器、各行政区の防災行政無線等は下記のとおりである。

令和4年4月1日現在

No.	名 称	数量
1	消防緊急通信指令装置Ⅱ型(指令台・無線統制台等)	1 式
2	自動出動指定装置	1 式
3	長時間録音装置	1 式
4	大型表示盤(46型×4面マルチ)	3 台
5	指令伝送装置	1 式
6	気象情報収集装置	1 式
7	災害状況等自動案内装置	1 台
8	順次指令装置	1 台
9	音声合成装置	1 式
10	出動車両運用管理装置	1 式
11	システム監視装置	1 台
12	Eメール指令装置	1 台
13	電源設備	1 式
14	統合型位置情報通知システム	1 式
15	消防OAシステム	1 式
16	駆付け通報監視映像受信装置	1 式
17	緊急通報FAX装置	1 台
18	電話交換機(IP対応)	1 台
19	消防用無線設備(基地局無線設備遠隔制御器)	1 台
20	メール119受信装置	1 台
21	現場映像伝送装置	1 式
22	映像配信システム	1 式
23	ウイルス対策サーバ等	1 式
24	青森県防災情報ネットワーク	1 式
25	救急医療情報電話	1 台
26	「ほっとスルメール」端末装置	1 式
27	新井田風の道トンネル監視制御装置	1 式
28	八戸市防災行政無線	1 式
29	南部町防災行政無線	1 式
30	階上町防災行政無線	1 式
31	五戸町防災行政無線	1 式
32	三戸町防災行政無線	1 式
33	新郷村防災行政無線	1 式
34	基地局監視装置	1 式
35	遠隔制御器	3 台
36	Net119緊急通報システム	1 式

3 有線施設

消防本部並びに各署所における有線施設数については、下記のとおりである。

令和4年4月1日現在

種 別	回線	備 考
消 防 専 用 電 話 (1 1 9 番)	15	I S D N回線(固定・I P受信用) 6回線 I S D N回線(携帯受信用) 4回線 非常用アナログ回線(衛星迂回回線) 1回線 非常用アナログ回線(署迂回回線) 4回線
指 令 伝 送	19	本部 1回線、消防署 5回線、分署 5回線、分遣所 8回線
一 般 加 入 電 話	50	本部・署所一般加入電話
テレホンガイド (災害情報案内)	1	テレドームサービスにて1,024回線同時案内が可能
救 急 医 療 情 報	1	本部 1回線
内 線 電 話	185	本部 74回線、八戸署管内 45回線、八戸東署管内 21回線 三戸署管内 21回線、五戸署管内 12回線、おいらせ署管内 12回線
専 用 電 話	3	八戸市立市民病院、ネクスコ東日本仙台道路管制センター 八戸警察署
合 計	274	

4 無線装置

(1) デジタル無線

令和4年4月1日現在

免許種別		出力	局数	台数
基地局	消防本部局	10W	9局	9台
	階上岳局			
	五戸倉石局			
	南部名川局			
	田子新井田局			
	三戸松原局			
	階上小舟渡局			
	田子上郷局			
	南部麦沢局			
移動局(車載型)		5W	79局	79台
移動局(携帯型)		2W	74局	74台
移動局(卓上固定)		5W	18局	18台
移動局(可搬型)		5W	2局	2台
小計		10W	9局	9台
		5W	99局	99台
		2W	74局	74台
合計			182局	182台

(2) アナログ無線

消防救急無線デジタル化に伴い、大半のアナログ無線は廃止となったが、150MHz帯のアナログ無線の基地局は石油コンビナート地区での災害時の通信用として継続運用している。移動局については災害現場等での通信用として運用している。

令和4年4月1日現在

免許種別	出力	局数	台数
基地局 (消防本部)	10W	1局	1台
移動局 (署活系)	1W	168局	168台
合計		169局	169台

5 有線・無線の署所別設置数

令和4年4月1日現在

区分 署所別	有線回線							無線局						
	消防専用電話	指令伝送回線	一般加入電話	内線電話	専用電話	テレホンガイド	救急医療情報	市町村防災行政無線	基地局	車載型移動局(デジタル)	携帯移動局(デジタル)	卓上型固定移動局(デジタル)	可搬型移動局(デジタル)	携帯移動局(アナログ署活系)
消防本部	15	1	22	74	3	1	1	6	1	11	14		2	32
八戸消防署		1	3	29						10	11	1		23
河原木分署		1	1	4						5	4	1		6
南郷分遣所		1	1	2				1		3	2	1		5
尻内分遣所		1	1	4						3	2	1		5
桔梗野分遣所		1	1	3						2	1	1		3
根城分遣所		1	1	3						2	1	1		5
八戸東消防署		1	3	10						7	8	1		16
鮫分署		1	1	4						3	2	1		5
階上分署		1	1	4						3	3	1		6
小中野分遣所		1	1	3						1	1	1		3
三戸消防署		1	3	10				1		5	5	1		12
名川分署		1	1	4						4	3	1		6
田子分署		1	1	4						3	3	1		6
福地分遣所		1	1	3						2	2	1		3
五戸消防署		1	3	8				1		5	4	1		14
西分遣所		1	1	4						2	2	1		5
おいらせ消防署		1	2	9						6	4	1		10
北分遣所		1	2	3						2	2	1		3
計	15	19	50	185	3	1	1	9	1	79	74	18	2	168

6 消防通信設備の署所別設置数

令和4年4月1日現在

区分 署所別	署所端末装置	署所端末装置用無線受令機	署所用表示盤	指令伝送装置	車両運用端末装置(Ⅲ型)	消防OA端末装置	駆付け通報装置	電話交換機	気象情報収集装置	遠隔制御器	現場映像伝送装置	非常電源設備等	簡易型受令機
消防本部				1	4	5		1	1	3	1	1	4
八戸消防署	1	1	1	1	10	1						1	1
河原木分署	1	1	1	1	5	1	1					1	
南郷分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
尻内分遣所	1	1	1	1	3	1	1					1	
桔梗野分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
根城分遣所	1	1	1	1	3	1	1					1	
八戸東消防署	1	1	1	1	7	1	1	1			1	1	2
鮫分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
階上分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
小中野分遣所	1	1	1	1	1	1	1					1	
三戸消防署	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1
名川分署	1	1	1	1	4	1	1					1	
田子分署	1	1	1	1	3	1	1					1	
福地分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
五戸消防署	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1
西分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
おいらせ消防署	1	1	1	1	6	1	1	1		1	1	1	1
北分遣所	1	1	1	1	2	1	1					1	
計	18	18	18	19	72	23	17	5	3	6	6	19	11

7 遠隔移報システム等からの災害通報状況

令和3年

管内別	署 所	火 災	救 急	誤作動等	合 計
八戸消防署管内	八戸消防署			3	3
	河原木分署			2	2
	尻内分遣所		1	3	4
	桔梗野分遣所			2	2
	根城分遣所		2	1	3
八戸東消防署管内	八戸東消防署			2	2
	鮫分署		3	3	6
三戸消防署管内	福地分遣所			1	1
合 計		0	6	17	23

備考：休日・夜間等無人の時に、防火対象物等に設置されている自動火災報知設備等からの火災信号が、警備会社等の第三者機関に移報された際、これらの第三者機関から通報があった件数。
また、救急は一般住宅に設置されている機器を加入者が操作し、救急要請の信号を警備会社が受信し通報するもの。

8 福祉安心電話からの通報状況

令和3年

管内別	署 所	火 災	救 急	誤作動等	合 計
八戸東消防署管内	階上分署		1		1
三戸消防署管内	三戸消防署		2		2
	田子分署		1		1
五戸消防署管内	五戸消防署			1	1
おいらせ消防署管内	おいらせ消防署		2		2
合 計		0	6	1	7

備考：青森県社会福祉協議会と各市町村社会福祉協議会が共同で実施しているもので、一人暮らし老人世帯や老人夫婦世帯等が加入者となって、端末機についている緊急ボタン、火災報知器、または携帯ペンダントなどを介して青森県社会福祉協議会に通報し、通報を受けた協議会が所轄の警察や消防に通報するシステムである。

9 メール119登録状況

令和4年4月1日現在のメール119登録者は下記のとおりである。

令和4年4月1日現在	
メール119登録者数	
	43人

備考：高機能消防指令センター導入に伴い、携帯電話機やパソコンからの電子メールによる緊急通報を受信できるシステムとして新規導入し、平成24年3月9日から運用を開始している。対象者は聴覚・言語機能障がいのある方を原則とし、八戸市、三戸郡の町村及びおいらせ町に居住する方、同地区に通勤、通学している方が対象となる。なお、いたずら等の通報を防ぐためにアドレスは非公開とし、事前申請が必要である。

10 Net119緊急通報システム登録状況

令和4年4月1日現在のNet119緊急通報システム登録者は下記のとおりである。

令和4年4月1日現在	
Net119緊急通報システム登録者数	
	45人

備考：Net119緊急通報システムは、音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障がい者が円滑に消防への通報を行えるようにするシステムで、令和3年3月22日から運用を開始している。スマートフォンなどから通報用Webサイトにアクセスして、消防本部が消防隊や救急隊をどこに出動させるべきかを判断するために必要な「救急」「火事」の別と、通報者の位置情報を入力すれば、即座に消防本部に通報が繋がり、その後にテキストチャットで詳細を確認するシステムである。対象者は、八戸市、三戸郡の町村及びおいらせ町に居住、通勤、通学しており、聴覚・言語機能障がいがある方のうち、身体障害者手帳が交付されている方が対象となる。なお、いたずら等を防ぐために事前申請が必要である。

火 災

	令和3年
○火 災 件 数	110 件
○火 災 種 別 件 数	
建 物	59 件
林 野	5 件
車 両	12 件
船 舶	0 件
航 空 機	0 件
そ の 他	34 件
○火 災 に よ る 死 者	9 名
○火 災 に よ る 負 傷 者	29 名
○損 害 額	1 億 5,628 万 3 千 円
○最 も 多 か っ た 出 火 原 因	たき火 15 件

1 火災の概況

○ 火災発生状況

令和3年中の火災発生件数は110件で、前年に比べ4件の増加となった。内訳は、八戸市が6件の増加で65件、町村地域が2件の減少で45件となっている。

火災種別では、建物火災が59件で全体の53.6%を占め、林野火災が5件(4.5%)、車両火災が12件(10.9%)、船舶火災はなく、その他の火災が34件(30.9%)となっている。

建物火災の焼損面積は4,523㎡で、1件あたりの焼損面積は76.7㎡である。

また、林野の焼損面積は29aで、1件あたりの焼損面積は5.8aである。

火災による死者は9人で前年に比べて7人増加しており、負傷者は29人で前年に比べ4人増加している。

損害額は1億5,628万3千円で、火災1件あたりの損害額は142万1千円、1日あたり42万8千円となっている。

○ 出火原因

火災の出火原因は「たき火」が15件で最も多く、次いで「放火」が14件、「電灯・電話等の配線」が9件、「ストーブ」が8件、「たばこ」が5件と続いており、上位5位までで全体の46.3%を占めている。

○ 市町村別火災発生状況

八戸市が件数、損害額ともに最も多い65件(全火災件数の59.1%)、損害額8,452万4千円(全損害額の54.1%)となった。以下件数では五戸町、おいらせ町が各11件、南部町10件、三戸町5件、田子町4件、階上町3件、新郷村1件であった。

損害額では八戸市に次いで、五戸町2,406万8千円、南部町2,098万7千円、田子町1,069万円、おいらせ町801万9千円、階上町779万4千円、新郷村13万8千円、三戸町6万3千円となっている。

○ 放火火災防止対策連絡協議会

出火原因が「放火」の件数は16件(「放火の疑い」2件含む。)で、前年の「放火」の件数に比べ2件減少した。

各消防署では、放火火災事案が発生した場合、「放火火災防止対策連絡協議会」を設立し、放火火災防止対策協議会の開催、隣接署間・捜査機関との連携など、放火火災予防に対する高い意識を持って活動を行っている。

2 火災統計

(1) 火災発生状況

△は減少

区 分		令和3年 (A)	令和2年 (B)	増減 (A-B)
総出火件数		110	106	4
内 訳	建物火災	59	57	2
	林野火災	5	12	△ 7
	車両火災	12	9	3
	船舶火災	-	1	△ 1
	航空機火災	-	-	-
	その他の火災	34	27	7
焼損棟数		98	117	△ 19
建物焼損面積 (㎡)		4,523	6,170	△ 1,647
林野焼損面積 (a)		29	607	△ 578
死 者 (人)		9	2	7
負 傷 者 (人)		29	25	4
り災世帯数		55	38	17
り災人員 (人)		117	75	42
損害額 (千円)		156,283	167,003	△ 10,720
内 訳	建 物	141,135	158,409	△ 17,274
	林 野	959	3,016	△ 2,057
	車 両	2,992	2,132	860
	船 舶	-	3,005	△ 3,005
	航空機	-	-	-
	その他	11,197	441	10,756

(2) 出火原因

△は減少

順位	年 別	令和3年 (A)		令和2年 (B)		増 減 (A)-(B)
	合 計	件 数	割合※	件 数	割合※	件 数
	原 因 別	110	100%	106	100%	4
1	たき火	15	13.6%	13	12.3%	2
2	放火	14	12.7%	14	13.2%	0
3	電灯・電話等の配線	9	8.2%	6	5.7%	3
4	ストーブ	8	7.3%	14	13.2%	△ 6
5	たばこ	5	4.5%	11	10.4%	△ 6
6	火入れ	3	2.7%	4	3.8%	△ 1
	配線器具	3	2.7%	3	2.8%	0
	こんろ	3	2.7%	3	2.8%	0
9	放火の疑い	2	1.8%	4	3.8%	△ 2
	灯火	2	1.8%	3	2.8%	△ 1
	電気機器	2	1.8%	2	1.9%	0
12	排気管	1	0.9%	4	3.8%	△ 3
	焼却炉	1	0.9%	3	2.8%	△ 2
	マッチ・ライター	1	0.9%	3	2.8%	△ 2
	取灰	1	0.9%	1	0.9%	0
	電気装置	1	0.9%	-	0.0%	1
	溶接機・切断機	1	0.9%	-	0.0%	1
	こたつ	1	0.9%	-	0.0%	1
	火あそび	1	0.9%	-	0.0%	1
	煙突・煙道	-	0.0%	2	1.9%	△ 2
	衝突の火花	-	0.0%	1	0.9%	△ 1
	ボイラー	-	0.0%	1	0.9%	△ 1
	その他	30	27.3%	9	8.5%	21
	不明	6	5.5%	5	4.7%	1

※割合は、小数点第二位を四捨五入のため、表中の合計が100%となっておりません。

(3) 市町村別火災発生状況

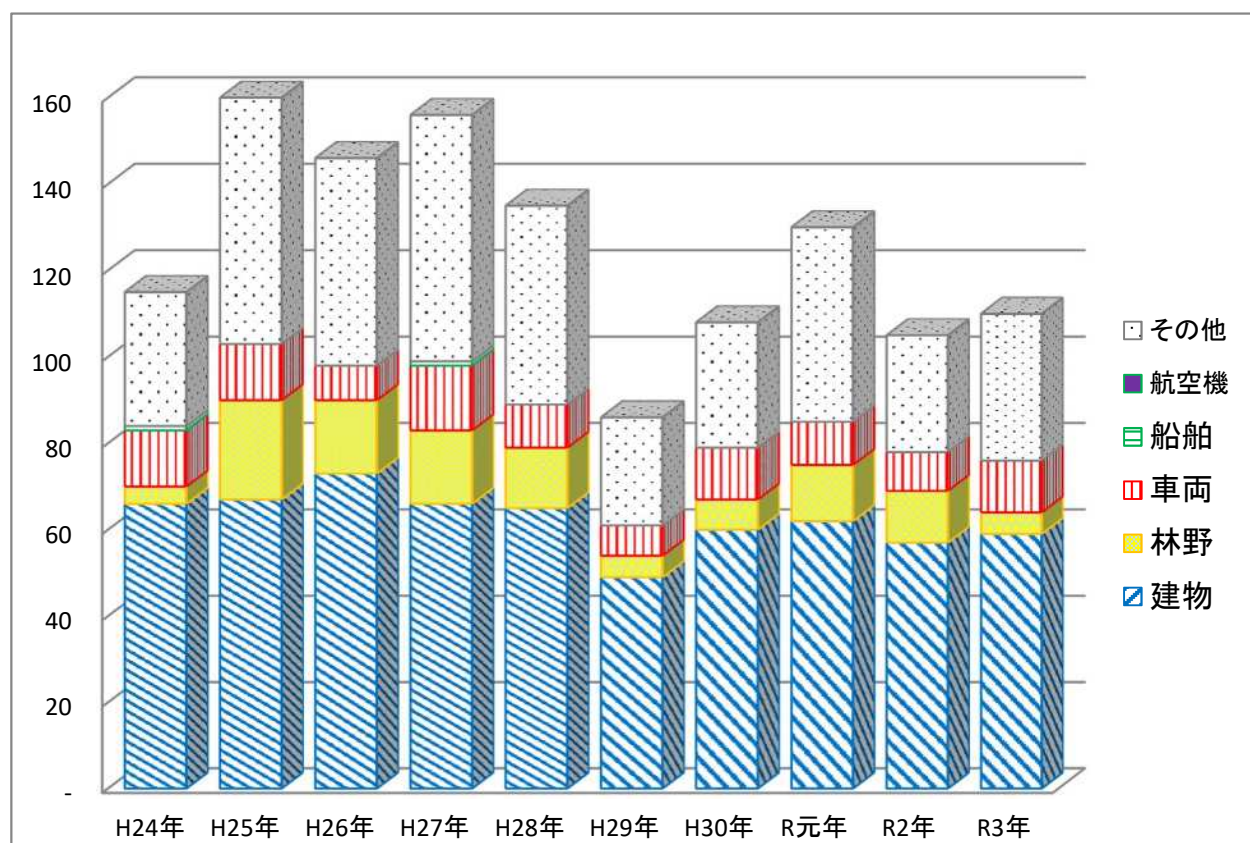
令和3年

区分 市町村	出火 件数	火 災 種 別						焼損 棟数 (棟)	焼損面積		死者 (人)	負傷者 (人)	り 災		損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		建物 (㎡)	林野 (a)			世帯数	人員 (人)	
合 計	110	59	5	12	-	-	34	98	4,523	29	9	29	55	117	156,283
八戸市	65	43	3	6	-	-	13	66	2,286	22	7	25	44	93	84,524
町村計	45	16	2	6	-	-	21	32	2,237	7	2	4	11	24	71,759
三戸町	5	2	-	-	-	-	3	2	4	-	-	-	2	4	63
五戸町	11	2	-	2	-	-	7	5	601	-	1	1	1	2	24,068
田子町	4	-	1	1	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	10,690
南部町	10	5	-	2	-	-	3	12	790	-	-	2	4	6	20,987
階上町	3	1	-	1	-	-	1	2	380	-	1	1	1	2	7,794
新郷村	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	4	138
おいらせ町	11	5	1	-	-	-	5	10	461	6	-	-	2	6	8,019

(4)火災の動向(過去10年)

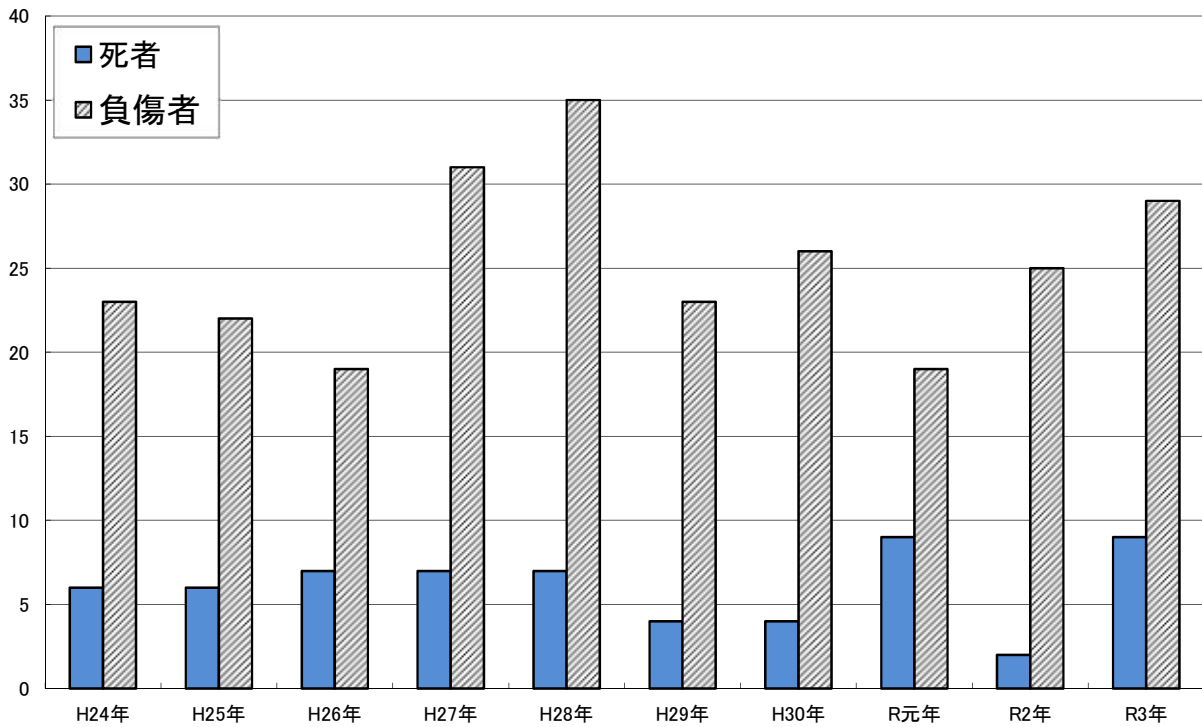
火災種別発生件数の推移

年	種別						
	合計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他
H24年	115	66	4	13	1	-	31
H25年	160	67	23	13	-	-	57
H26年	146	73	17	8	-	-	48
H27年	156	66	17	15	1	-	57
H28年	135	65	14	10	-	-	46
H29年	86	49	5	7	-	-	25
H30年	108	60	7	12	-	-	29
R元年	130	62	13	10	-	-	45
R2年	106	57	12	9	1	-	27
R3年	110	59	5	12	-	-	34



(5)火災による死傷者・損害額の推移

①死傷者の推移



②死者(放火自殺者)・負傷者の推移

区分		H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
死者数	放火自殺者以外	6	6	4	6	5	2	3	6	2	7
	放火自殺者	0	0	3	1	2	2	1	3	0	2
	計	6	6	7	7	7	4	4	9	2	9
負傷者数		23	22	19	31	35	23	26	19	25	29

※ 放火自殺者には、行為者以外の放火による死者も含む。

③損害額の推移

区分	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
損害額 (百万円)	428	242	502	260	345	139	358	433	167	156
1件当たりの損害額 (千円)	3,725	1,515	3,437	1,666	2,552	1,614	3,315	3,336	1,576	1,421

(6) 月別火災発生状況

令和3年

区分 月別	出火 件数	火 災 種 別						焼損 棟数 (棟)	焼損面積		死者 (人)	負傷 者 (人)	り災		損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		建物 (m ²)	林野 (a)			世帯数	人員 (人)	
計	110	59	5	12	-	-	34	98	4,523	29	9	29	55	117	156,283
1月	7	4	-	2	-	-	1	8	661	-	1	3	5	8	12,367
2月	4	2	-	1	-	-	1	2	1	-	-	2	2	3	776
3月	14	6	2	-	-	-	6	13	611	21	2	4	7	14	15,708
4月	21	8	1	-	-	-	12	14	442	1	1	5	7	15	11,265
5月	8	6	2	-	-	-	-	10	703	7	-	7	5	9	22,310
6月	8	3	-	-	-	-	5	3	30	-	-	1	1	1	14,312
7月	14	5	-	3	-	-	6	5	117	-	-	-	3	7	10,121
8月	6	4	-	1	-	-	1	5	134	-	-	2	4	12	9,519
9月	5	3	-	1	-	-	1	6	153	-	-	2	4	7	6,998
10月	2	2	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	4	1,701
11月	9	5	-	4	-	-	-	6	41	-	1	1	5	14	2,477
12月	12	11	-	-	-	-	1	24	1,629	-	4	2	11	23	48,729

救 急

	令和3年
○ 救急出動件数	12,288件
○ 救急搬送人員	11,442人
○ 一日あたりの救急出動件数	33.7件
○ 広域住民の搬送割合	27.5人に1人
○ 現場到着所要時間(平均)	10.1分
○ 病院収容所要時間(平均)	40.1分

1 事務執行の概要

○ 救急業務の実施状況（令和3年中）

(1) 救急出動・搬送状況

救急出動件数は12,288件で、前年と比較し213件増加した。救急出動件数を事故種別ごとにみると、急病が8,363件(70.3%)と半数以上を占め、次いで一般負傷1,436件(11.7%)、転院搬送1,066件(8.7%)、交通事故576件(4.7%)の順となっている。

救急搬送人員は11,442人で、前年と比較し129人増加した。救急搬送人員を傷病程度別にみると、死亡、重症、中等症の傷病者の割合は全体の54.7%、入院加療を必要としない軽症傷病者の割合は45.3%となっている。また、高齢者(65歳以上)の傷病者の割合は66.5%となっている。(詳細は資料(5)参照)

1日平均の救急出動件数は33.7件(前年33.0件)で、42.8分(前年43.6分)に1件の割合で救急隊が出動し、住民27.5人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

救急出動・搬送状況

事故種別		令和3年		令和2年		令和元年	
		出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
合計		12,288	11,442	12,075	11,313	12,887	12,079
火災		94	28	93	25	108	19
自然災害		2	2	4	4	2	2
水難事故		14	2	15	8	12	6
交通事故		576	576	661	656	737	726
労働災害		124	121	117	117	121	119
運動競技		75	82	60	60	102	101
一般負傷		1,436	1,366	1,425	1,355	1,465	1,416
加害		45	35	45	35	52	49
自損行為		150	104	144	108	126	89
急病		8,636	8,063	8,300	7,806	8,835	8,314
その他	転院搬送	1,066	1,062	1,142	1,137	1,242	1,237
	医師搬送	39		44		52	
	資器材輸送			3			
	その他	31	1	22	2	33	1

(2) 平均現場到着所要時間

救急出動件数12,288件について、現場到着所要時間(救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間)の状況は、5分以上10分未満が6,536件で最も多く、全体の半数以上(53.1%)となっている。

なお、平均現場到着所要時間は10.1分(前年9.3分)となっている。

現場到着所要時間別出動状況

時間別 事故種別	3分未満		3分以上 5分未満		5分以上 10分未満		10分以上 20分未満		20分以上		合計
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計					
急病	49	246	4,619	3,577	145	8,636					
交通事故	1	13	256	289	17	576					
一般負傷	17	50	749	589	31	1,436					
その他	15	139	912	497	77	1,640					
合計	82	448	6,536	4,952	270	12,288					

【広域全体】平均現場到着時間 10.1分（過去10年間の推移は資料(10)参照）

【八戸市内】平均現場到着時間 9.8分

【町村地域】平均現場到着時間 10.0分

(3) 平均収容所要時間

救急搬送人員 11,442人について、収容所要時間(救急事故の覚知から医療機関等に収容するまでに要した時間)の状況は、30分以上 60分未満が最も多く 8,163人(全体の71.3%)となっている。

なお、平均収容所要時間は40.1分(前年37.7分)となっている。

収容所要時間別搬送人員

時間別 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合計						
急病	1	47	1,522	5,899	588	6	8,063						
交通事故		4	58	461	52	1	576						
一般負傷		7	210	1,030	117	2	1,366						
その他		57	467	773	96	44	1,437						
合計	1	115	2,257	8,163	853	53	11,442						

【広域全体】平均収容所要時間 40.1分（過去10年間の推移は資料(10)参照）

【八戸市内】平均収容所要時間 37.8分

【町村地域】平均収容所要時間 43.9分

(4) 応急処置件数

救急搬送人員 11,442人に対し、救急隊員が行った応急処置等の件数は59,472件である。このうち救急救命士(除細動については救急救命士以外の救急隊員を含む。)が行った高度な応急処置(除細動、ラリングアルマスク等による気道確保、気管挿管、静脈路確保、薬剤投与)の件数は474件である。(詳細は資料(4)参照)

○ 救急業務の実施体制（令和 4 年 4 月 1 日現在）

(1) 救急隊及び救急隊員数

救急隊は 16 隊を配置している。

救急隊員の資格要件を充たす消防職員は 404 人（再任用除く、出向者を含む。）で、このうち救急救命士を除く 250 時間の救急科（旧救急標準課程及び旧救急Ⅱ課程を含む。）修了者は 322 人となっており、専任救急隊員 72 人、消防隊との兼任隊員 65 人、合計 137 人が救急業務に従事している。

(2) 救急救命士

救急救命士の資格を有する消防職員は 77 人で、このうち救急隊として運用している者は 63 人である。

気管挿管を行うことができる救急救命士は 67 人（うち非運用隊員 8 人）、薬剤投与（アドレナリン）、心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与を行うことができる救急救命士は 71 人（うち非運用隊員 8 人）となっている。

(3) 救急自動車

救急自動車の保有台数は、非常用救急自動車 4 台を含め 20 台である。このうち高規格救急自動車は八戸・八戸東・三戸・五戸・おいらせ・南郷・根城・階上・名川の 9 署所へ各 1 台配置している。また、その他の 7 署所には 2B 型救急自動車を各 1 台配置している。（詳細は資料(3)参照）

○ 救急医療体制

傷病者を受け入れる救急病院及び救急診療所の告示状況は、令和 4 年 4 月 1 日現在、広域圏内で 12 か所となっている。

八戸市内の初期救急医療体制としては、八戸医師会が運営する八戸市休日夜間急病診療所及び在宅輪番当番医制度が設けられている。また、第二次救急医療体制として、病院群輪番制により市内 5 病院に当番日が割り当てられている。第三次救急医療体制としては、八戸市立市民病院に救命救急センターが設置されており、初期救急医療から第三次救急医療まで整備されている。また、平成 21 年 9 月から八戸赤十字病院に脳卒中センターが開設され、脳疾患傷病者搬送時の選択肢の一つとなっている。

○ 応急手当普及状況

(1) 住民に対する応急手当の普及

令和 3 年中の上級及び普通救命講習受講者数は 1,098 人（前年比 98 人増）で、心肺停止傷病者への住民による応急手当の実施率は 33.0%となっている。

また、平成 18 年から応急手当普及員の養成を行っており、令和 3 年 12 月 31 日現在の普及員は 291 人となっている。また、3 年の期限が経過する普及員を対象とした再講習は 88 人が受講した。（詳細は資料(9)参照）

(2) 応急手当の救命効果

下表は、広域圏内の全救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者のうち、家族等により応急手当が実施された傷病者と、応急手当が実施されない傷病者の 1 か月後の生存者

数について比較したものである。家族等による応急手当が実施されたケースでは、実施されなかったケースよりも総じて1か月後の生存率が高く、市民等により目撃された心原性の傷病者の場合は応急手当の効果が顕著に現れている。

応急手当の有無による心肺停止傷病者の1か月後生存者数

年別	救急隊が搬送したすべての心肺停止傷病者数	家族等により応急手当が実施された傷病者数		家族等により応急手当が実施されない傷病者数		1か月後生存者数合計
		うち、1か月後生存者数	うち、1か月後生存者数	うち、1か月後生存者数	うち、1か月後生存者数	
R元年	421(100%)	149(35.4%)	9(6.0%)	272(64.6%)	13(4.8%)	22(5.2%)
	90(100%)	36(40.0%)	3(8.3%)	54(60.0%)	4(7.4%)	7(7.8%)
R2年	406(100%)	144(35.5%)	8(5.6%)	262(64.5%)	18(6.9%)	26(6.4%)
	96(100%)	34(35.4%)	5(14.7%)	62(64.6%)	4(6.5%)	9(9.4%)
R3年	427(100%)	141(33.0%)	6(4.3%)	286(67.0%)	14(4.9%)	20(6.4%)
	82(100%)	30(36.6%)	5(16.7%)	52(63.4%)	5(9.6%)	10(9.4%)
合計	1254(100%)	434(34.6%)	23(5.3%)	820(65.4%)	45(5.5%)	68(5.4%)
	268(100%)	100(37.3%)	13(13.0%)	168(62.7%)	13(7.7%)	26(9.7%)

※数値はウツタイン様式に基づいたもので、パーセンテージは構成比を表す。

下段は各項目のうち、心肺停止の時点が市民により目撃された心原性の傷病者数である。

○ 救急需要の増加への対応

(1) ポンプ隊による救急隊支援体制

救急出動件数増加に伴う救急自動車の現場到着時間の遅延に対応するため、各署所のポンプ隊に自動体外式除細動器(AED)及び救急資器材を配備、ポンプ隊による救急支援体制(PA連携)を平成18年5月15日から運用開始しており、令和3年中のPA連携出動件数は1,994件となっている。(詳細は資料(7)参照)

(2) 民間の患者等搬送事業者の活用

寝たきり、身体障がい者、傷病者等を対象に、これらの方々の医療機関への入退院や通院及び転院並びに社会福祉施設への送迎に際し、ベッド等を備えた専用車を用いて搬送する事業者(患者等搬送事業者)については、一定の要件をクリアした事業者を認定しており、搬送事業の質が担保され、緊急性のない患者等の搬送において、一定の役割を担っている。

令和4年4月1日現在、認定患者等搬送事業者は2社となっている。

2 資料

(1) 署所別救急出動件数及び搬送人員

署所別	事故種別	計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
八戸消防署	出動件数	2,020	19		1	87	12	12	234	10	25	1,368	213	34		5
	搬送人員	1,846	10			88	12	16	220	9	18	1,262	211			
河原木分署	出動件数	1,489	14	1		95	19	5	185	3	25	1,056	80			6
	搬送人員	1,328	6	1		93	19	5	170	1	17	937	79			
南郷分遣所	出動件数	221	1		1	11	4	4	27		2	161	10			
	搬送人員	206				9	4	4	28		1	150	10			
尻内分遣所	出動件数	927	11		1	57	9	7	101	3	10	600	122			6
	搬送人員	873	3			56	9	8	97	3	7	568	121			1
根城分遣所	出動件数	1,196	5			56	7	11	164	6	11	837	96	1		2
	搬送人員	1,115				57	6	12	159	4	6	775	96			
八戸東消防署	出動件数	1,926	16		3	78	13	12	203	10	24	1,371	188	2		6
	搬送人員	1,804	5			80	13	13	189	9	21	1,286	188			
鮫分署	出動件数	881			6	34	6	5	105	3	11	652	58			1
	搬送人員	823			1	33	6	5	100	3	8	609	58			
階上分署	出動件数	481	1			19	7	4	67	2	7	368	5			1
	搬送人員	459	1			17	7	4	65	2	5	353	5			
三戸消防署	出動件数	490	6			16	6	2	51	3	4	310	91			1
	搬送人員	474	1			18	6	2	50	2	4	300	91			
名川分署	出動件数	325	4	1		19	4		46	1	3	208	39			
	搬送人員	309	1	1		21	4		46			197	39			
田子分署	出動件数	279				9	1		23		3	217	26			
	搬送人員	270				9	1		23		2	209	26			
福地分遣所	出動件数	336	1		1	18	7	4	34		3	245	23			
	搬送人員	308				17	6	4	32			226	23			
五戸消防署	出動件数	479	2			10	11	6	61	1	9	304	73	1		1
	搬送人員	458				11	11	6	57	1	5	294	73			
西分遣所	出動件数	131	6			4	1		19		4	96	1			
	搬送人員	119	1			4	1		16		3	93	1			
おいらせ消防署	出動件数	763	8		1	38	12	3	81	2	5	576	36	1		
	搬送人員	725			1	34	12	3	80	1	3	555	36			
北分遣所	出動件数	344				25	5		35	1	4	267	5			2
	搬送人員	325				29	4		34		4	249	5			
消防本部	出動件数															
	搬送人員															
合計	出動件数	12,288	94	2	14	576	124	75	1,436	45	150	8,636	1,066	39		31
	搬送人員	11,442	28	2	2	576	121	82	1,366	35	104	8,063	1,062			1

(2)市町村別救急出動件数及び搬送人員

市町村別	事故種別	計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
八戸市	出動件数	8,929	61	1	12	427	80	63	1,057	35	107	6,279	768	15		24
	搬送人員	8,283	25	1	1	424	79	70	1,002	29	78	5,809	764			1
三戸町	出動件数	416	1			15	4	2	40	2	4	278	70			
	搬送人員	400				15	4	2	39	1	4	265	70			
五戸町	出動件数	606	10			23	13	7	77	1	10	381	80	3		1
	搬送人員	567	1			23	12	7	70	1	6	367	80			
田子町	出動件数	234	4			4	1		22		3	174	26			
	搬送人員	226				5	1		22		2	170	26			
南部町	出動件数	712	6	1	1	35	8	2	79	2	6	492	77	1		2
	搬送人員	671	2	1		36	8	2	78	1		466	77			
階上町	出動件数	472	1			21	7		71	2	8	356	4	1		1
	搬送人員	449				22	7		69	2	5	340	4			
新郷村	出動件数	92	1			2	1		15		4	68				1
	搬送人員	86				2	1		14		3	66				
おいらせ町	出動件数	814	10		1	49	10	1	75	3	8	608	41	6		2
	搬送人員	760			1	49	9	1	72	1	6	580	41			
町村計	出動件数	3,346	33	1	2	149	44	12	379	10	43	2,357	298	11		7
	搬送人員	3,159	3	1	1	152	42	12	364	6	26	2,254	298			
圏外	出動件数	13												13		
	搬送人員															
合計	出動件数	12,288	94	2	14	576	124	75	1,436	45	150	8,636	1,066	39		31
	搬送人員	11,442	28	2	2	576	121	82	1,366	35	104	8,063	1,062			1

(3) 市町村別出動状況及び救急自動車配置状況

令和3年1月から12月

出場件数 12,288件（うち13件、圏外への出動）

令和4年4月1日現在 救急自動車台数 20台

[うち、高規格救急自動車9台、2B型救急自動車7台、非常用救急自動車4台]

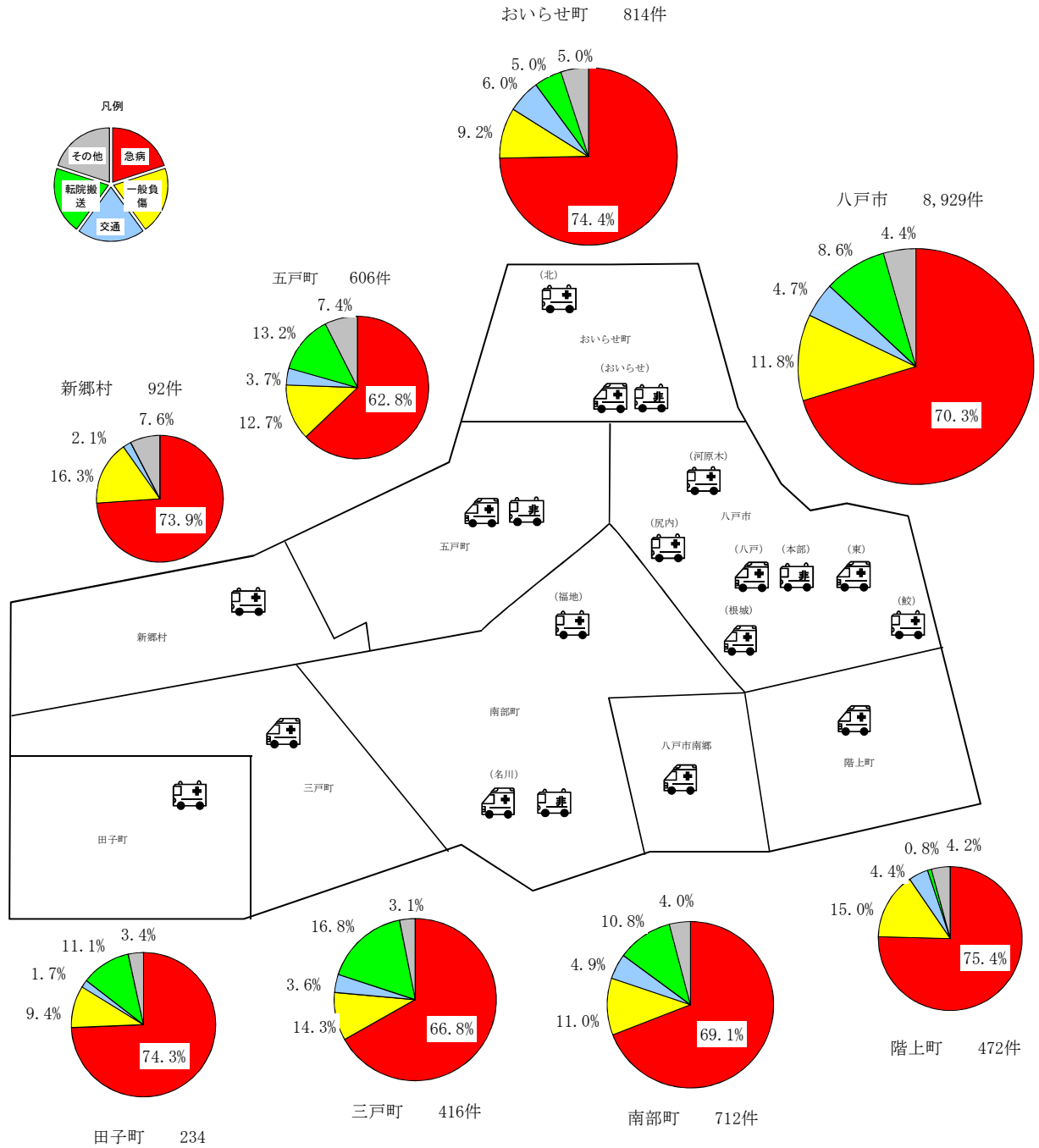
高規格救急自動車



2B型救急自動車



非常用救急自動車



(4) 救急隊員の行った応急処置件数

傷病程度	応急処置 対応 象人 処置	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	在宅療法継続			保温	被覆		
					うち自動	うち自動	A	B		C						
急病	死亡	319			85	183	104	251	139	244	5			5	164	1
	重症	1,132	2	21	20	41	28	34	22	394	30	1	4	25	998	4
	中等症	2,863	10	38	4	2	1	2	1	642	77	6	8	63	2,555	18
	軽症	3,748	46	79				1		200	57	2	6	49	3,282	20
	その他	1														
	計	8,063	58	138	109	226	133	288	162	1,480	169	9	18	142	6,999	43
交通事故	死亡	13	1	9	3	13	8	6	2	13					6	
	重症	32	4	31						8					29	10
	中等症	102	7	87						6					83	14
	軽症	429	9	365						3					329	39
	その他															
	計	576	21	492	3	13	8	6	2	30	0	0	0	0	447	63
一般負傷	死亡	12		1	2	9	5	13	7	8					3	
	重症	157	10	45	5	5	2	10	7	15					136	16
	中等症	492	41	153	3	2	1	2	1	33	6			6	432	58
	軽症	705	112	244						13	13		1	12	572	228
	その他															
	計	1,366	163	443	10	16	8	25	15	69	19	0	1	18	1,143	302
その他	死亡	28		10	6	26	13	18	10	25					12	
	重症	344	4	16	4	6	3	6	4	128	1			1	316	9
	中等症	764	11	42	1					223	15	2	3	10	690	15
	軽症	299	15	50						28	5			5	247	40
	その他	1													1	
	計	1,436	30	118	11	32	16	24	14	404	21	2	3	16	1,266	64
合計	死亡	372	1	20	96	231	130	288	158	290	5	0	0	5	185	1
	重症	1,665	20	113	29	52	33	50	33	545	31	1	4	26	1,479	39
	中等症	4,221	69	320	8	4	2	4	2	904	98	8	11	79	3,760	105
	軽症	5,181	182	738	0	0	0	1	0	244	75	2	7	66	4,430	327
	その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	計	11,441	272	1,191	133	287	165	343	193	1,983	209	11	22	176	9,855	472

(注)在宅療法Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置を行った件数

在宅療法Bは、気管切開開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に応急処置を行った件

在宅療法Cは、A・B以外の傷病者に応急処置を行った件数

傷病程度	応急処置	気道確保				除細動	静脈路確保	薬剤投与	シヨックによる血圧保持に よるパンツに	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器	血中酸素 飽和度測定	心電図	計	
		1	2	3	4											
急病	死亡	163	18	2	74	72	10	73	31		108	57	129	73	208	1,785
	重症	33	5		8	20	6	32	11		1,083	1,079	187	1,089	1,086	6,150
	中等症	2	1	1			1	34	1		2,834	2,831	435	2,853	2,705	15,044
	軽症							29	10		3,728	3,615	353	3,724	3,342	18,486
	その他											1		1	1	3
	計	198	24	3	82	92	17	168	53	0	7,753	7,583	1,104	7,740	7,342	41,468
交通事故	死亡	6			3	3		3	3		4	4	6	5	11	93
	重症										32	32	10	32	32	220
	中等症										102	102	25	102	79	607
	軽症								1		418	422	77	428	279	2,370
	その他															0
	計	6	0	0	3	3	0	3	4	0	556	560	118	567	401	3,290
一般負傷	死亡	6		3	2	2	1	1	3		1		4		7	59
	重症	6		3	1	5		4	1		150	150	17	148	114	832
	中等症	1		1				3			489	490	37	491	376	2,617
	軽症							2			696	664	43	693	488	3,768
	その他															0
	計	13	0	7	3	7	1	10	4	0	1,336	1,304	101	1,332	985	7,276
その他	死亡	11			2	9		2	1		6	3	6	4	19	149
	重症	2			1	1			2		327	330	25	333	305	1,814
	中等症							4			746	738	62	758	665	3,970
	軽症						1	1			295	290	14	293	221	1,500
	その他										1	1		1	1	5
	計	13	0	0	3	10	1	7	3	0	1,375	1,362	107	1,389	1,211	7,438
合計	死亡	186	18	5	81	86	11	79	38	0	119	64	145	82	245	2,086
	重症	41	5	3	10	26	6	36	14	0	1,592	1,591	239	1,602	1,537	9,016
	中等症	3	1	2	0	0	1	41	1	0	4,171	4,161	559	4,204	3,825	22,238
	軽症	0	0	0	0	0	1	32	11	0	5,137	4,991	487	5,138	4,330	26,124
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2	2	8
	計	230	24	10	91	112	19	188	64	0	11,020	10,809	1,430	11,028	9,939	59,472

(注)気道確保1、2、3、4は下記の件数をそれぞれ内数として計上

1は経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数

2は喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数

3は救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数

4は救急救命士が気管挿管処置を行った件数

(5)年齢別・程度別搬送人員

年齢区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	傷病程度												
新生児	死亡												0
	重症										1	1	2
	中等症										2	11	13
	軽症										1		1
	その他												0
	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	12
乳幼児	死亡										1		1
	重症										2	4	6
	中等症							2			32	9	43
	軽症				7			50			152	1	210
	その他												0
	計		0	0	0	7	0	0	52	0	0	187	14
少年	死亡				1								1
	重症							1			2	5	8
	中等症				16		13	4			33	7	73
	軽症	3			32		51	26		6	120	2	240
	その他												0
	計	3	0	0	49	0	64	31	0	6	155	14	322
成人	死亡				4	1		1		12	43		61
	重症	1		1	15	14	1	27	1	10	235	84	389
	中等症	2		1	46	36	7	76	1	32	513	132	846
	軽症	9	1		282	43	10	180	23	21	1,339	29	1,937
	その他												0
	計	12	1	2	347	94	18	284	25	75	2,130	245	3,233
高齢者	死亡				8			11		11	275	4	309
	重症				17	6		129		2	892	215	1,261
	中等症	5			40	11		410	1	7	2,283	489	3,246
	軽症	7	1		108	10		449	9	3	2,136	70	2,793
	その他	1									1		2
	計	13	1	0	173	27	0	999	10	23	5,587	778	7,611
合計	死亡	0	0	0	13	1	0	12	0	23	319	4	372
	重症	1	0	1	32	20	1	157	1	12	1,132	309	1,666
	中等症	7	0	1	102	47	20	492	2	39	2,863	648	4,221
	軽症	19	2	0	429	53	61	705	32	30	3,748	102	5,181
	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	計	28	2	2	576	121	82	1,366	35	104	8,063	1,063	11,442

年齢区分 新生児：生後28日未満の者
乳幼児：生後28日以上7歳未満の者
少年：満7歳以上18歳未満の者
成人：満18歳以上65歳未満の者
高齢者：満65歳以上の者

(6) 住民指導

(ア) 応急手当普及啓発活動実施状況

受講者	講習の種類		普通救命講習		救命入門コース		延べ受講者数		
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	上級	普通	入門
住民			20	163	1	22	145	8,831	421
消防団員							63	7,005	85
女性消防クラブ							16	1,351	
幼稚園・保育園等			5	74			57	4,621	17
福祉施設関係職員等			2	19			614	8,524	245
一般事業所従業員	1	10	15	117	1	9	120	24,343	411
防災協会会員等			8	92				5,166	
保健師・看護師							155	783	6
少年消防クラブ指導員							15	888	16
学校等	2	75	15	548	4	156	1,895	22,835	2,882
その他					1	8	47	6,202	58
計	3	85	65	1,013	7	195	3,127	90,549	4,141

(イ) 住民に対する講習会

講習内容	対象区分	町内会	消防クラブ	福祉施設	保育園等	事業所等	学校等	各種団体	その他	計
		件数	4		1		5	12	3	
人員	79		3		111	214	159		566	
応急処置・知識等の指導	人工呼吸	回数	1			2	4			7
		人員	32			18	43			93
	胸骨圧迫	回数	4		1	4	12	1		22
		人員	79		3	81	214	58		435
	三角巾使用法	回数				1		1		2
		人員				30		1		31
	応急処置	回数	2			2	1	2		7
		人員	49			42	13	101		205
	患者観察方法	回数	1			1	4	1		7
		人員	10			56	73	58		197
	患者搬送方法	回数	1			1		2		4
		人員	17			30		101		148
	その他	回数	2		1	3	7	2		15
		人員	42		3	75	138	59		317
利救用急方法の指導	正しい利用法	回数	1							1
		人員	10							10
	119番通報要領	回数	3			2	1			6
		人員	59			18	13			90
その他	回数								0	
	人員								0	
その他	各種行事	回数								0
		人員								0
	その他	回数								0
		人員								0

注1 通常、1回の講習会で複数の内容を行っている。

注2 この表には、上級及び普通救命講習、救命入門コースは含まない。

(7) ポンプ隊による救急支援（PA連携）活動状況

事故種別 署所別	救命救急	救急隊出動中	搬送支援	二次災害防止	高リスク 受傷機転	調査	高速道路	その他	計
合計	881	106	595	366	25	0	1	20	1,994
八戸消防署	104	10	91	81	12			2	300
河原木分署	31	2	99	4					136
南郷分遣所	11	8	9	7					35
尻内分遣所	48	3	40	29	1			5	126
桔梗野分遣所	55	2	12	22					91
根城分遣所	96	2	42	38				2	180
八戸東消防署	119	9	76	34	1		1		240
鮫分署	59	12	34	16	1			3	125
階上分署	38	5	7	8				1	59
小中野分遣所	98	2	90	53	1			5	249
三戸消防署	48	13	16	8	3				88
名川分署	28	5	13	12	2			1	61
田子分署	29	5	10	5	3				52
福地分遣所				1					1
五戸消防署	47	12	23	10	1				93
西分遣所	17	1	1	1					20
おいらせ消防署	52	15	32	37				1	137
北分遣所	1								1

※この表は救急事案にポンプ隊と救急隊が連携して活動したものを計上。

※出動理由「救命救急」には、通報時心肺停止疑いだったものを含む。

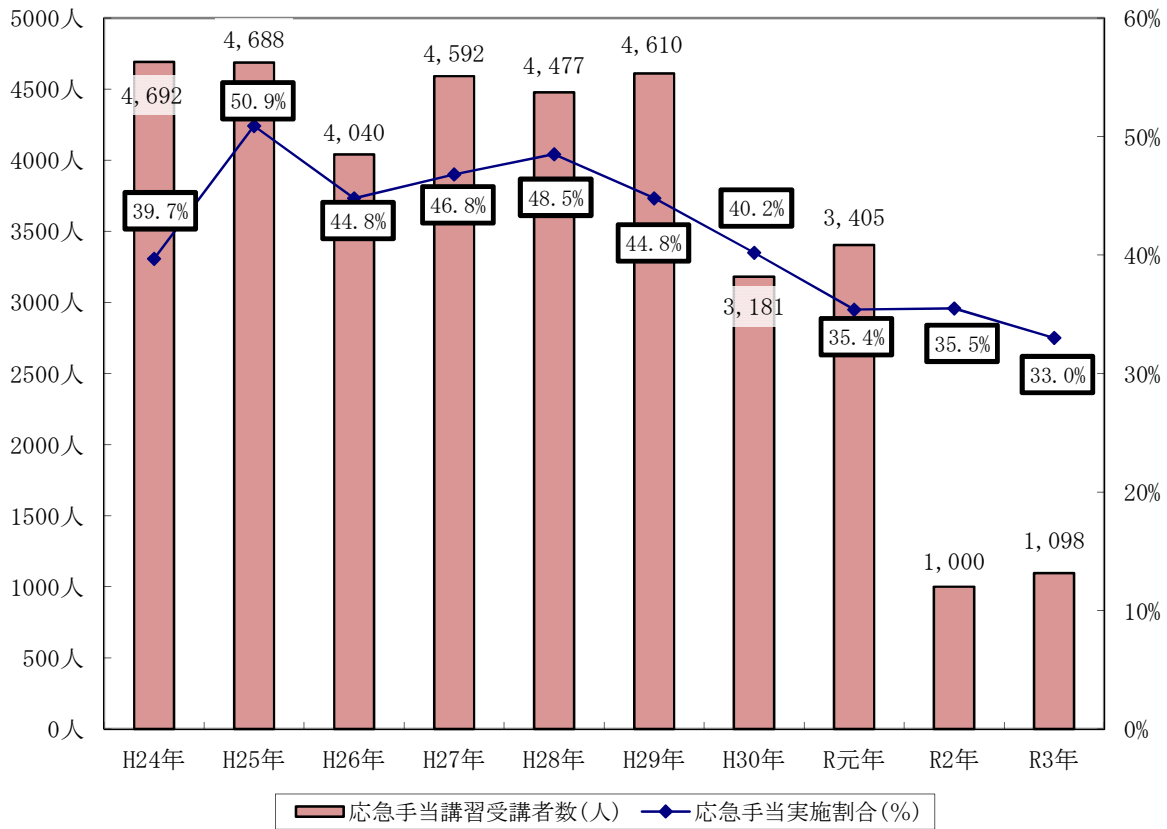
「救急隊出動中」とは、管轄救急隊が出動中で現場到着が遅れる場合の出動。

「高リスク受傷機転」とは、交通事故や転落事故等で強い外力が加わったと予想されたもの。

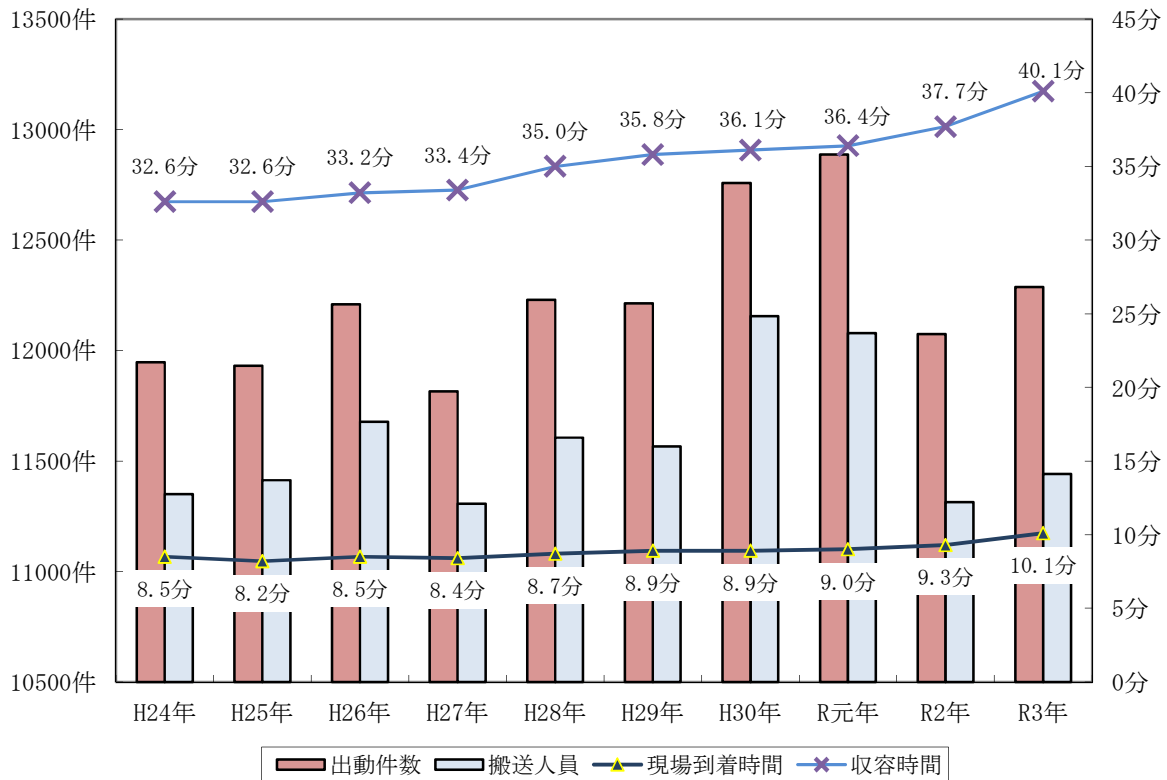
(8) 過去10年間の事故種別出動状況

年別	区分	計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
H24	出動件数	11,946	18	2	13	823	96	74	1,231	51	168	8,036	1,379	24	1	30
	搬送件数	11,216	17	2	10	760	95	73	1,173	41	117	7,548	1,377			3
	搬送人員	11,350	21	2	10	871	96	73	1,177	42	117	7,560	1,377			4
H25	出動件数	11,931	16		18	745	99	65	1,242	57	147	8,135	1,369	19	1	18
	搬送件数	11,280	15		8	698	98	65	1,206	41	98	7,687	1,362			2
	搬送人員	11,413	17		8	812	98	66	1,212	41	98	7,695	1,362			4
H26	出動件数	12,210	21	3	17	761	139	87	1,317	38	138	8,277	1,356	27		29
	搬送件数	11,558	17	3	9	716	135	85	1,264	30	94	7,851	1,353			1
	搬送人員	11,677	17	4	13	812	139	86	1,266	31	94	7,860	1,353			2
H27	出動件数	11,815	27		19	725	101	68	1,256	62	142	8,075	1,287	28	1	24
	搬送件数	11,184	24		10	685	100	68	1,210	52	100	7,649	1,285			1
	搬送人員	11,307	31		10	782	100	69	1,214	54	101	7,659	1,285			2
H28	出動件数	12,229	28	2	16	689	122	79	1,348	39	129	8,472	1,250	40	3	12
	搬送件数	11,505	24	2	8	645	121	78	1,284	29	90	7,980	1,243			1
	搬送人員	11,606	27	2	8	721	122	79	1,290	29	90	7,994	1,243			1
H29	出動件数	12,214	35	7	13	711	129	97	1,423	28	124	8,328	1,275	27		17
	搬送件数	11,469	19	7	6	655	127	96	1,368	21	77	7,820	1,273			
	搬送人員	11,565	23	7	6	735	129	97	1,372	21	77	7,825	1,273			
H30	出動件数	12,758	57	1	12	695	124	82	1,397	58	130	8,878	1,272	25	1	26
	搬送件数	12,023	18	1	4	655	120	81	1,346	48	87	8,398	1,265			
	搬送人員	12,156	22	1	4	770	121	82	1,347	50	87	8,407	1,265			
R元	出動件数	12,887	108	2	12	737	121	102	1,465	52	126	8,835	1,242	52		33
	搬送件数	11,998	17	2	6	662	119	101	1,411	47	89	8,306	1,237			1
	搬送人員	12,079	19	2	6	726	119	101	1,416	49	89	8,314	1,237			1
R2	出動件数	12,075	93	4	15	661	117	60	1,425	45	144	8,300	1,142	44	3	22
	搬送件数	11,216	22	4	8	594	117	60	1,353	34	108	7,778	1,137			1
	搬送人員	11,313	25	4	8	656	117	60	1,355	35	108	7,806	1,137			2
R3	出動件数	12,288	94	2	14	576	124	75	1,436	45	150	8,636	1,066	39		31
	搬送件数	11,370	21	2	2	527	121	74	1,363	34	104	8,059	1,062			1
	搬送人員	11,442	28	2	2	576	121	82	1,366	35	104	8,063	1,062			1

(9)救命講習(上級及び普通)受講者数と心肺停止傷病者への応急手当実施率の推移



(10)救急自動車の出動件数、搬送人員と現場到着時間、医療機関への収容時間の推移



消 防 団

令和4年4月1日現在

○広域管内消防団概要

消防団数	8 団 (1 市 6 町 1 村)
分 団 数	148 分団 ※分団数は本部を除く
条例定数	4,281 名
実 員	3,598 名 (129 名) ※ () 内は女性消防団員
車 両	普 通 車 93 台
	タ ン ク 車 33 台
	小型動力積載車 76 台
	小型動力ポンプ 56 台

1 広域圏内各市町村消防団の体制

広域圏内の消防団事務は、八戸市が広域事務組合に委託しているほかは、各町村が事務を執っている。消防団活動については、広域圏内約 3,600 名の団員が、災害に対応するため日夜活動しており、災害現場において各署所の消防隊と連携を図る必要があるため、操法訓練・ポンプ運用訓練はもとより、礼式訓練を行い団員の資質及び技術の向上に努めている。

2 消防団の現況（R3…令和 3 年 4 月 1 日現在、R4…令和 4 年 4 月 1 日現在）

	分団数	条例定数 【人】	実 員【人】			充足率【%】			平均年齢【歳】		
			R3 【A】	R4 【B】	増減 【B-A】	R3 【A】	R4 【B】	増減 【B-A】	R3 【A】	R4 【B】	増減 【B-A】
八戸市	23	1,548	1,288 (30)	1275 (31)	△13 (1)	83.2	82.4	△0.8	47.9	48.4	0.5
三戸町	19	470	418 (17)	409 (16)	△9 (△1)	88.9	87.0	△1.9	43.6	44.3	0.7
五戸町	29	570	416 (8)	422 (8)	6 (0)	73.0	74.0	1.0	44.0	45.1	1.1
田子町	9	278	237 (31)	236 (31)	△1 (0)	85.0	85.0	0	43.3	43.9	0.6
南部町	33	703	668 (28)	659 (29)	△9 (1)	95.0	93.7	△1.3	44.3	44.2	△0.1
階上町	8	170	133 (3)	137 (5)	4 (2)	78.2	80.6	2.4	44.9	44.1	△0.8
新郷村	8	222	176 (0)	170 (0)	△6 (0)	79.3	76.6	△2.7	42.3	42.3	0
おいらせ町	19	320	293 (10)	290 (9)	△3 (△1)	91.6	90.6	△1	44.9	45.4	0.5
合計	148	4281	3629 (127)	3598 (129)	△31 (2)	—	—	—	—	—	—

※（ ）内は女性消防団員

3 消防団の車両等保有状況（令和4年4月1日現在）

消防団	消防車両等保有状況				
	消防 ポンプ車	水槽付 消防 ポンプ車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ	その他
八戸市	20	3	54	13	4 (指 3、広 1)
三戸町	15	0	5	4	2 (防パ)
五戸町	6	15	9	6	1 (軽消防自動車)
田子町	6	2	0	3	2 (広、運)
南部町	23	5	4	13	4 (指、ト、運、無)
階上町	6	1	0	9	3 (防、防パ、ト)
新郷村	4	2	3	8	0
おいらせ町	13	5	1	0	3 (指、防パ、広)
計	93	33	76	56	19

※指・・・指揮車 防・・・防災車 防パ・・・防災パトロール ト・・・トラック 広・・・広報車 運・・・運搬車 無・・・無償貸付車

4 消防団の訓練状況

区 分	操 法		礼 式		ポンプ運用		救急関係		観閲式	出初式
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	人員	人員
八 戸 市	6	115	6	77	31	416	0	0	0	7 (祈願祭)
三 戸 町	0	0	26	357	5	94	0	0	0	147
五 戸 町	0	0	30	300	30	300	0	0	0	100
田 子 町	2	23	13	221	14	196	0	0	0	148
南 部 町	0	0	1	180	1	96	0	0	0	270
階 上 町	0	0	8	28	21	84	0	0	0	83
新 郷 村	1	81	1	145	9	540	0	0	0	145
おいらせ町	0	0	5	223	5	223	0	0	0	0
計	9	219	90	1531	116	1949	0	0	0	900

5 消防操法大会記録

青森県大会(優勝団)				全 国 大 会	
実施回数 年月日	自動車 ポンプの部	小型 ポンプの部	総合優勝 支 部	実施回数 年月日	(自動車・小型) 表彰結果
第1回 S43.8.2	—————	下田町消防団	制限なし	—————	—————
第3回 S45.7.24	八戸市消防団	—————	—————	—————	—————
第4回 S46.7.29	三戸町消防団	—————	—————	—————	—————
第5回 S47.8.22	南部町消防団	—————	三八支部	第3回 S47.10.14	(自)南部町消防団 準優勝
第6回 S48.9.7	三戸町消防団	南部町消防団	三八支部	—————	—————
第7回 S49.8.23	三戸町消防団	南部町消防団	三八支部	第4回 S49.11.2	(小)南部町消防団
第8回 S51.9.3	南部町消防団	南部町消防団	三八支部	第5回 S51.10.17	(自)南部町消防団
第9回 S52.9.2	南郷村消防団	—————	三八支部	—————	—————
第10回 S53.8.24	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第6回 S53.10.15	(小)南郷村消防団 準優勝
第11回 S55.9.3	南郷村消防団	—————	三八支部	第7回 S55.10.12	(自)南郷村消防団 優良賞
第12回 S57.9.3	三戸町消防団	南郷村消防団	三八支部	第8回 S57.10.11	(小)南郷村消防団 優良賞
第13回 S59.9.11	階上町消防団	南郷村消防団	三八支部	第9回 S59.10.21	(自)階上町消防団 優良賞
第14回 S61.9.4	—————	南郷村消防団	三八支部	第10回 S61.10.14	(小)南郷村消防団 優良賞
第15回 S63.9.2	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第11回 S63.10.12	(自)南郷村消防団 準優勝
第16回 H2.9.14	八戸市消防団	南郷村消防団	三八支部	第12回 H2.10.12	(小)南郷村消防団 優良賞
第17回 H4.9.4	八戸市消防団	八戸市消防団	三八支部	第13回 H4.10.13	(自)八戸市消防団 優良賞
第18回 H6.9.2	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第14回 H6.10.13	(小)南郷村消防団 優良賞
第19回 H8.9.6	南郷村消防団	八戸市消防団	三八支部	第15回 H8.10.16	(自)南郷村消防団 優良賞
第20回 H10.9.7	—————	南郷村消防団	三八支部	第16回 H10.10.8	(小)南郷村消防団 優良賞
第21回 H12.9.5	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第17回 H12.10.19	(自)南郷村消防団 優勝
第22回 H14.9.7	五戸町消防団	南郷村消防団	三八支部	第18回 H14.10.24	(小)南郷村消防団 準優勝
第23回 H16.9.3	南郷村消防団	南郷村消防団	三八支部	第19回 H16.11.8	(自)南郷村消防団
第24回 H18.9.5	青森市消防団	十和田市消防団	三八支部	第20回 H18.10.19	(小)十和田市消防団 優良賞
第25回 H20.9.5	八戸市消防団	弘前市消防団	上十三支部	第21回 H20.10.12	(自)八戸市消防団 優良賞
第26回 H22.8.24	むつ市大畑消防団	十和田市消防団	上十三支部	第22回 H22.11.12	(小)十和田市消防団

青森県大会(優勝団)				全 国 大 会	
実施回数 年月日	自動車 ポンプの部	小 型 ポンプの部	総合優勝 支 部	実施回数 年月日	(自動車・小型) 表彰結果
第27回 H24. 8. 29	十和田市消防団	弘前市消防団	中弘支部	第23回 H24. 10. 7	(自) 十和田市消防団
第28回 H26. 8. 28	階上町消防団	階上町消防団	三八地区	第24回 H26. 11. 8	(小) 階上町消防団 2番員 優秀選手賞
第29回 H28. 8. 27	十和田市消防団	南部町消防団	三八地区	第25回 H28. 10. 14	(自) 十和田市消防団 優良賞
第30回 H30. 8. 25	階上町消防団	南部町消防団	三八地区	第26回 H30. 10. 19	(小) 南部町消防団 優良賞

※第30回以降の大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。

歴代消防長一覧

消防本部名	消防長名	歴任期間	備考
八戸市消防本部	夏堀 悌二郎	自 S26. 1. 1 至 S26. 3. 31	市長兼務
〃	白鳥 正雄	自 S26. 4. 1 至 S39. 12. 31	
〃	大山市 太郎	自 S40. 1. 1 至 S40. 12. 31	
〃	松本 良吉	自 S41. 1. 1 至 S46. 3. 31	
八戸地域広域市町村圏 事務組合 消防本部	小笠原 忠治	自 S46. 4. 1 至 S47. 3. 31	S46. 4. 1 事務組合発足
〃	佐川 春吉	自 S47. 4. 1 至 S51. 3. 31	
〃	木村 忠助	自 S51. 4. 1 至 S54. 3. 31	
〃	西村 和男	自 S54. 4. 1 至 S62. 3. 31	
〃	荒谷 勇一	自 S62. 4. 1 至 H 3. 3. 31	
〃	橋本 信一郎	自 H 3. 4. 1 至 H 8. 3. 31	
〃	小笠原 丑藏	自 H 8. 4. 1 至 H10. 3. 31	
〃	貝吹 貞夫	自 H10. 4. 1 至 H12. 3. 31	
〃	成田 伸治	自 H12. 4. 1 至 H14. 3. 31	
〃	山田 大	自 H14. 4. 1 至 H16. 3. 31	
〃	榑田 輝美	自 H16. 4. 1 至 H18. 3. 31	
〃	木村 保	自 H18. 4. 1 至 H20. 3. 31	
〃	金谷 英夫	自 H20. 4. 1 至 H21. 3. 31	
〃	橋本 壽夫	自 H21. 4. 1 至 H22. 3. 31	

消 防 本 部 名	消 防 長 名	歴 任 期 間	備 考
八戸地域広域市町村圏 事務組合 消防本部	嶋 津 明	自 H22. 4. 1 至 H24. 3. 31	
〃	小 向 洋 一	自 H24. 4. 1 至 H27. 3. 31	
〃	細 越 敬 一 郎	自 H27. 4. 1 至 H29. 3. 31	
〃	大 橋 俊 直	自 H29. 4. 1 至 H30. 3. 31	
〃	上 野 統 久	自 H30. 4. 1 至 R2 . 3. 31	
〃	田 村 勝 則	自 R2. 4. 1 至 R4. 3. 31	
〃	金 濱 康 光	自 R4 . 4. 1 至 現 在	

八戸地域広域市町村圏事務組合
消 防 本 部
消防年報（令和 3 年度版）
令和 4 年 10 月刊行

編集・発行 八戸地域広域市町村圏事務組合
消防本部 総務課

〒031-0011 青森県八戸市田向五丁目 1-1

TEL 0178-44-2131

FAX 0178-44-1196

E-Mail shobo@city.hachinohe.aomori.jp